



キキNavi

ユーザーマニュアル

<https://www.buffalo.jp/>

35021780-10
2020.07

目次

第1章 サービス概要	4
主な特長	4
本書で使われている用語	5
デバイス登録の流れ	6
第2章 基本操作	7
キキNavi管理画面について	7
キキNavi管理画面にログインする	11
メールアドレスでログインする	11
会社IDでログインする	12
ユーザーグループ	14
ユーザーグループを作成する	14
ユーザーグループを変更する	15
ユーザー	16
ユーザーの種類	16
デバイスの管理権限	17
ユーザーを作成する	18
ユーザーを削除する	20
ユーザー情報を変更する	22
デバイス管理権限を変更する	23
デバイスグループ	24
デバイスグループを作成する	24
デバイスグループを変更する	25
デバイスを監視するユーザーを追加する	26
デバイスグループからユーザーを削除する	28

デバイス登録キー	28
デバイス登録キーを発行する	29
デバイス登録キーを削除する	30
デバイス.....	31
デバイスを登録する	31
デバイス情報を確認する	41
デバイス情報を変更する	43
複数のデバイスの情報をまとめて変更する	44
登録したデバイスを削除する	45
複数のデバイスをまとめて削除する	46

第3章 応用操作48

デバイス管理者	48
デバイス管理者を追加する	48
複数のデバイスに同じデバイス管理者を追加する	50
デバイス管理者を削除する	51
複数のデバイスからデバイス管理者をまとめて削除する	52
簡易操作.....	53
遠隔地からデバイスに簡易操作を実行する	54
遠隔地から複数のデバイスに簡易操作を実行する	56
指定した日時にデバイスを操作する	58
指定した日時に複数のデバイスを操作する	60
キキNaviからの簡易操作を拒否する (NASのみ)	62
ライセンス情報	65
ログ	67
デバッグログをダウンロードする (NASのみ)	67
システムログをダウンロードする (アクセスポイントのみ)	69
設定ファイル	70

NASの設定ファイルをダウンロードする	70
アクセスポイントの設定ファイルをダウンロードする	71
接続クライアントファイル(アクセスポイントのみ)	73
接続クライアントファイルをダウンロードする	73
接続クライアントファイルの詳細	74

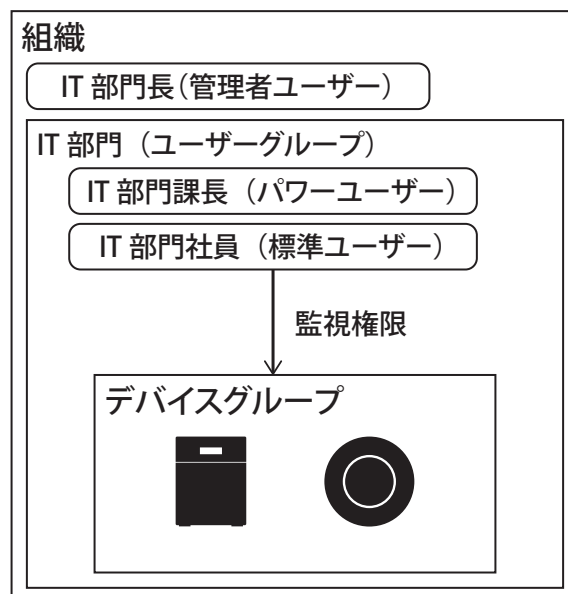
第4章 付録76

困ったときは	76
キキNavi管理画面にデバイスが表示されない	76
エラーまたはインフォメーションが表示される	77
バッファローサポートセンターへ問合せる	77

第1章 サービス概要

主な特長

本サービスでは、当社製ネットワークデバイス（以後、デバイスと表記します）を遠隔地から管理することができます。管理を行うための基本的な使用環境は以下のとおりです。



サービスの詳細や利用申請については、以下の当社ホームページを参照してください。
<https://www.buffalo.jp/biz/service/detail/kikinavi.html>

本書で使われている用語

本書で使われている用語について説明します。

用語	説明
管理者ユーザー	以下を統括する管理者。 - 本サービスを使用するユーザー（パワーユーザー、標準ユーザー） - 管理するデバイス
パワーユーザー	管理するデバイスに担当者（標準ユーザー）を割り当てるユーザー。
標準ユーザー	デバイスを管理する担当者。
ユーザーグループ	複数のユーザーをひとつにまとめたグループ。
デバイスグループ	複数のデバイスをひとつにまとめたグループ。
Linux搭載NAS	以下のシリーズ名。 - TS6200DNシリーズ、TS6400DNシリーズ、TS6400RNシリーズ、TS6600DNシリーズ - TS5210DNシリーズ、TS5210DFシリーズ、TS5410DNシリーズ、TS5410RNシリーズ、TS5610DNシリーズ、TS5810DNシリーズ、TS51210RHシリーズ - TS3220DNシリーズ、TS3420DNシリーズ、TS3420RNシリーズ - TS3210DNシリーズ、TS3410DNシリーズ、TS3410RNシリーズ - BP-X1STシリーズ - TS5200Dシリーズ、TS5200DNシリーズ、TS5400Dシリーズ、TS5400DHシリーズ、TS5400DNシリーズ、TS5400DWRシリーズ、TS5600Dシリーズ、TS5600DNシリーズ、TS5800Dシリーズ、TS5800DNシリーズ、TS5400Rシリーズ、TS5400RHシリーズ、TS5400RNシリーズ
Windows Server搭載NAS	以下のシリーズ名。 - WS5220DNW9シリーズ、WS5420DNS9/WS5420DNW9シリーズ、WS5420RNS9/WS5420RNW9シリーズ - WS5220DNW6シリーズ、WS5420DNS6/WS5420DNW6シリーズ、WS5420RNS6/WS5420RNW6シリーズ - WS5200DNW6シリーズ、WS5400DNS6/WS5400DNW6シリーズ、WS5400RNS6/WS5400RNW6シリーズ、WS5600DNS6シリーズ - WS5200DN2シリーズ、WS5400DN2シリーズ、WS5400RN2シリーズ、WS5600DN2シリーズ - WS5200DR2シリーズ、WS5400DR2シリーズ、WS5400RR2シリーズ、WS5600DR2シリーズ - WSH5420DNS9/WSH5420DNW9シリーズ、WSH5620DNS9シリーズ - WSH5411DNS6/WSH5411DNW6シリーズ、WSH5610DNS6シリーズ - WSH5610DNS2シリーズ

デバイス登録の流れ

本サービスを使用してデバイスを監視するには、デバイス登録キーを発行したあと、デバイスを登録する必要があります。

デバイス登録の主な手順は以下のとおりです。

手順1 [「キキNavi管理画面にログインする」\(P.11\)](#)

手順2 [「ユーザーグループを作成する」\(P.14\)](#)

手順3 [「ユーザーを作成する」\(P.18\)](#)

手順4 [「デバイスグループを作成する」\(P.24\)](#)

手順5 [「デバイスを監視するユーザーを追加する」\(P.26\)](#)

手順6 [「デバイス登録キーを発行する」\(P.29\)](#)

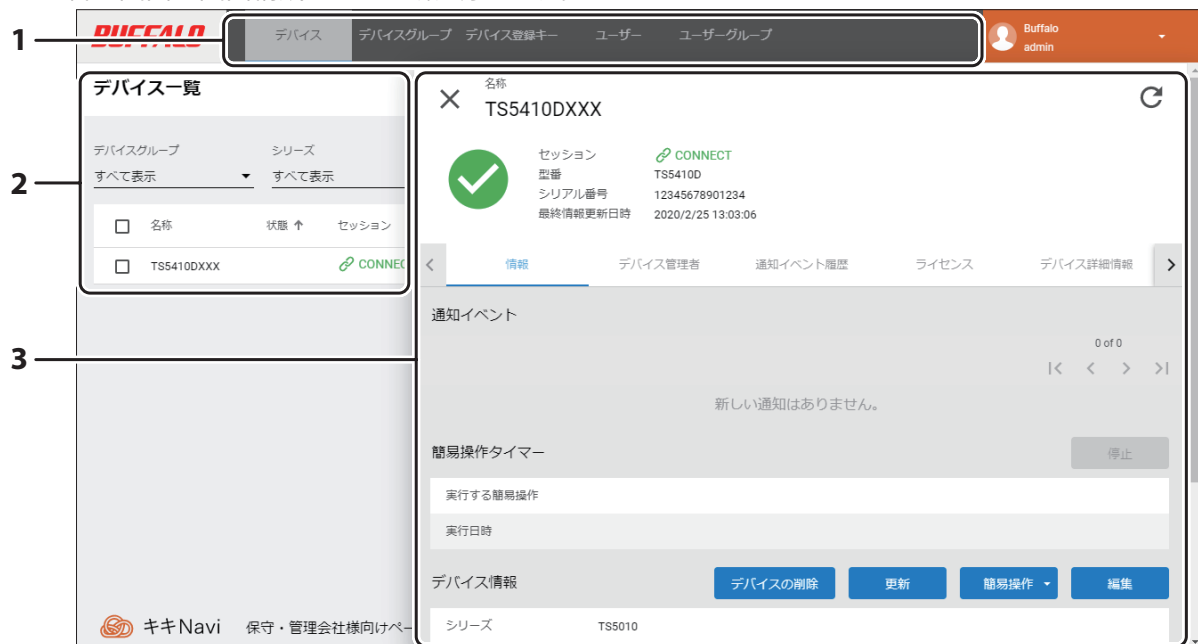
手順7 [「デバイスを登録する」\(P.31\)](#)

第2章 基本操作

ここでは、1台のデバイスを、本サービスで管理する方法を説明します。複数のデバイスを管理する場合も、最初にこの手順でデバイス1台を設定した後、ほかのデバイスを登録してください。

キキNavi管理画面について

キキNavi管理画面の画面構成について、説明します。



1 ナビゲーションバー

デバイス	デバイスグループ	デバイス登録キー	ユーザー	ユーザーグループ
------	----------	----------	------	----------

メニュー名	内容
デバイス	登録したデバイス一覧が表示されます。表示されているデバイスをクリックするとサイドペインに表示され、デバイス情報を変更したりデバイスを操作できます。 デバイス一覧画面で複数のデバイスを選択すると、複数のデバイスに対して一括で情報を編集したり操作できます。
デバイスグループ	作成したデバイスグループ一覧が表示されます。デバイスグループをクリックするとサイドペインが表示され、デバイスグループ情報を変更したり削除できます。
デバイス登録キー	発行したデバイス登録キー一覧が表示されます。デバイス登録キーをクリックするとサイドペインが表示され、デバイス登録キーを削除できます。
ユーザー	作成したユーザー一覧が表示されます。ユーザーをクリックするとサイドペインが表示され、ユーザー情報を変更したり削除できます。

メニュー名	内容
ユーザーグループ	作成したユーザーグループ一覧が表示されます。ユーザーグループをクリックするとサイドペインが表示され、ユーザーグループ情報を変更したり削除できます。

2 一覧表示エリア

デバイス一覧							
更新		簡易操作		編集			
デバイスグループ		シリーズ		キーワード		1 - 2 of 2	
すべて表示		すべて表示		Q		< < > >	
☐	名称	状態 ↑	セッション	デバイスグループ	設置場所	型番	メモ1
☐	APXXXXXXXXXXXX	CONNECT		デフォルト	-	WAPM-1266R	2020/2/7 16:29:32
☐	TS54100XXX	CONNECT		デフォルト	-	TS54100	2020/2/7 16:08:26

ナビゲーションバーの各メニューをクリックすると、各メニューで作成した内容が一覧で表示されます。

「デバイス」画面では、デバイス一覧で表示する項目を自由に変更できます。項目を変更するには、設定アイコン(⚙️)をクリックして、「表示しない項目」欄にある項目名を、矢印を使用して「表示する項目」欄に移動してください。

メモ: 画面が正しく表示されない場合は、表示する項目を減らしてください。

3 サイドペイン

×

名称

TS5410DXXX

🔄

🟢

セッション

型番

TS5410D

シリアル番号

12345678901234

最終情報更新日時

2020/2/25 13:03:06

情報

デバイス管理者

通知イベント履歴

ライセンス

デバイス詳細

通知イベント

0 of 0

⏪

⏴

⏵

⏩

新しい通知はありません。

簡易操作タイマー

停止

実行する簡易操作

実行日時

デバイス情報

デバイスの削除

更新

簡易操作

編集

サイドペインの上部には、デバイス情報が表示されます。デバイス情報の各項目の詳細は、以下のとおりです。

項目名	内容	
セッション	 CONNECT	デバイスがサービスと正常に通信できている状態です。
	 DISCONNECT	デバイスがシャットダウンしたなど、正しい手順でデバイスがサービスから切断された状態です。
	 NG	ネットワークが切断された、デバイス側で登録が解除されたなど、異常な手順でデバイスがサービスから切断された状態です。
	 WAIT	デバイス一覧画面で「状態確認」を行い、デバイスからの応答を待っている状態です。
	 EXEC	デバイス一覧画面で「簡易操作」を行い、デバイスが操作を実行している状態です。
型番	お使いのデバイスのシリーズ名が表示されます。	
シリアル番号	お使いのデバイスのシリアル番号が表示されます。	
最終情報更新日時	お使いのデバイスと最後に通信した日時が表示されます。	

ナビゲーションバーの各メニュー画面で作成した項目を、一覧表示エリアでクリックするとサイドペインが表示されます。各メニュー画面のサイドペインで操作できることは以下のとおりです。

ナビゲーションバーのメニュー名	操作できること	
デバイス	情報	通知イベント: デバイスにエラーなどのイベントが発生したときに表示されます。 簡易操作タイマー: 遠隔で実行する操作にタイマーを設定すると表示されます。 デバイス情報: デバイス情報が表示されます。デバイスを削除したり、デバイス情報を更新できます。 [簡易操作]をクリックすると、遠隔で実行する操作が選択できます。 デバイス情報に表示される以下の項目は、[編集]をクリックすると変更できます。 ・ デバイスグループ ・ メモ1～3
	デバイス管理者	デバイスを管理対象として登録している会社一覧が表示されます。ほかの会社のユーザーが発行したデバイス登録キーを使って、会社を追加することもできます。
	通知イベント履歴	デバイスに対して過去に通知されたイベントがすべて表示されます。
	ライセンス	契約している有償サービスのライセンスと有効期限を入力できます。
	デバイス詳細情報	詳細なデバイス情報が表示されます。 メモ: Windows Server搭載NASをお使いの場合、インストールが必要な更新プログラムの数も表示されます。更新プログラムの情報は6時間ごとに自動的に更新されます。
	ログファイル	デバイスのデバッグログやシステムログがダウンロードできます。
	設定ファイル	デバイスの、最新の設定情報を保存した設定ファイルがダウンロードできます。
	接続クライアント (アクセスポイントのみ)	デバイスに接続しているクライアントの情報を保存したCSVファイルをダウンロードできます。
デバイスグループ	情報	表示されているデバイスグループを削除したり、情報を変更したりできます。
	デバイス管理権限	登録されているデバイスを管理するユーザーを追加します。ユーザーごとに管理権限を設定できます。
デバイス登録キー	デバイス登録キーの詳細情報を表示したり、デバイス登録キーを削除したりできます。	
ユーザー	表示されているユーザーを削除したり、情報を変更したりできます。	
ユーザーグループ	表示されているユーザーグループを削除したり、情報を変更したりできます。	

キキNavi管理画面にログインする

本サービスでは、キキNavi管理画面でデバイスの管理を行います。以下の手順でログインし、キキNavi管理画面を表示してください。

メモ: キキNavi管理画面の対応インターネットブラウザは、以下のとおりです。

- Windows: Google Chrome、Microsoft Edge
- Mac: Google Chrome

メールアドレスでログインする

- 1 当社から送信されたユーザー登録完了メールが、お手元にあることを確認してください。
- 2 ブラウザーのアドレスバーに、以下のURLを入力してキキNavi管理画面にアクセスします。
保守・管理会社様向けページ: <https://sier.kikinavi.net/ja>
法人ユーザー様向けページ: <https://user.kikinavi.net/ja>
- 3 メール宛先のメールアドレスと、メール本文に記載されているパスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。



メールアドレス*

▼

パスワード*

🔒

👁

ログイン

- 4 キキNavi管理画面のトップページが表示されます。

会社IDでログインする

サービス利用申請時に当社から送信されたメールに、ログイン情報として会社IDが記載されているときは以下の手順でログインしてください。会社IDが記載されていないときは、[「メールアドレスでログインする」\(P.11\)](#)に記載の手順に従ってログインしてください。

- 1 サービス利用申請時に当社から送信された登録完了メールが、お手元にあることを確認してください。
- 2 ブラウザーのアドレスバーに、以下のURLを入力してキキNavi管理画面にアクセスします。
保守・管理会社様向けページ: <https://sier.kikinavi.net/ja>
- 3 [IDでログインする]をクリックします。



The image shows a login form for BUFFALO. At the top, the word "BUFFALO" is written in large, bold, red, italicized capital letters. Below it is a white rectangular box containing the login fields. The first field is labeled "メールアドレス *" (Email Address *) and has a small envelope icon to its left. The second field is labeled "パスワード *" (Password *) and has a small padlock icon to its left and a small eye icon to its right. Below these fields is a grey button with the text "ログイン" (Login). At the bottom of the white box is a blue link that says "IDでログインする" (Login with ID).

- 4** メールに記載されている会社IDとパスワードを入力して、[ログイン]をクリックします。



The image shows the Buffalo login interface. At the top, the 'BUFFALO' logo is displayed in red. Below the logo, there is a white login form with a grey border. The form contains three input fields: a region selection dropdown menu with '日本' (Japan) selected, a '保守・管理会社ID *' (Maintenance/Management Company ID) field with a building icon, and a 'パスワード *' (Password) field with a lock icon and a toggle eye icon. A grey 'ログイン' (Login) button is positioned below the password field. At the bottom of the form, there is a blue link that reads 'メールアドレスでログインする' (Login with email address).

- 5** キキNavi管理画面のトップページが表示されます。

会社IDを使用してログインしたあとは、管理者ユーザーを作成してください。次回以降は、作成したユーザーのメールアドレスでログインすることをおすすめします。

ユーザーグループ

本サービスでは、デバイスを管理するためにユーザーグループにユーザーを追加します。ユーザーグループが1つも作成されていない状況では、ユーザーは作成できません。

ユーザーグループを作成するときは、管理者ユーザーでログインしてください。

ユーザーグループを作成する

ユーザーグループを作成するには、以下の手順を行ってください。

- 1 キキNavi管理画面で[ユーザーグループ]をクリックします。



- 2 画面右上の[新規作成]をクリックします。

ユーザーグループ一覧			新規作成	🔄
			1 - 1 of 1	
			< < > >	
ユーザーグループ名	説明	ユーザー数		
デフォルト	デフォルト	3		

- 3 任意のユーザーグループ名を入力して、[OK]をクリックします。

ユーザーグループの新規作成

ユーザーグループ名 *

説明

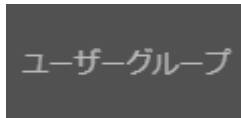
キャンセルOK

以上でユーザーグループを作成する手順は完了です。

ユーザーグループを変更する

ユーザーグループ情報を変更したり、ユーザーグループを削除するには、以下の手順を行ってください。

- 1 キキNavi管理画面で[ユーザーグループ]をクリックします。



- 2 変更するユーザーグループをクリックします。

ユーザーグループ一覧			新規作成	🔄
			1 - 1 of 1	
			< < > >	
ユーザーグループ名	説明	ユーザー数		
デフォルト	デフォルト	3		

- 3 ユーザーグループ情報を変更するときは[編集]をクリックします。ユーザーグループを削除するときは、[削除]をクリックします。

ユーザーグループ名		デフォルト		🔄
X				
ユーザーグループ情報				削除 編集
ユーザーグループ名	デフォルト			
説明	デフォルト			
ユーザー数	3			

- 4 [OK]をクリックします。

以上でユーザーグループの変更は完了です。

メモ: ユーザーグループを削除するときは、ユーザーグループにユーザーが1人も所属していない状態にしてください。ユーザーが所属している状態では削除できません。

ユーザー

本サービスでデバイスの管理を行うユーザーを作成します。

ユーザーの種類

ユーザーを作成するときに、ユーザーが操作できる項目を設定します。ユーザーが操作できる項目は、ユーザーの種類によって異なる操作範囲が付与されます。本サービスで作成できるユーザーは、管理者ユーザー、パワーユーザー、標準ユーザーの3種類です。それぞれのユーザーの説明は、第1章の「[主な特長](#)」(P.4)を参照してください。

ユーザーの種類による操作内容の違いについては、以下のとおりです。

ナビゲーション バーのメニュー名	操作内容	管理者ユーザー	パワーユーザー	標準ユーザー
デバイス	デバイスの管理と削除ができます。	○	○	後述の「 デバイスを監視するユーザーを追加する 」(P.26)に記載の表を参照してください。
デバイスグループ	デバイスグループの表示、作成、変更、削除ができます。	○	○	デバイスグループの表示のみ
デバイス登録キー	デバイス登録キーの表示、作成、削除ができます。	○	○	デバイス登録キーの表示のみ
ユーザー	ユーザーの表示、作成、変更、削除と、ユーザーの種類や権限を変更できます。	○	○	ログインしているユーザーの編集のみ
ユーザーグループ	ユーザーグループの表示、作成、変更、削除ができます。	○	×	×

○:操作可、×:操作不可

ユーザー作成後にユーザーの種類を変更するには、後述の「[ユーザー情報を変更する](#)」(P.22)を参照してください。

デバイスの管理権限

デバイスの管理権限では、「デバイス」画面で標準ユーザーが行える操作を制限できます。権限ごとの違いは以下のとおりです。

メニュー名	ボタン名	監視	監視/簡易操作	監視/簡易操作/情報編集
デバイス一覧	更新	○	○	○
	簡易操作	×	○	○
	編集	×	×	○
情報	困ったときは	○	○	○
	「通知イベント」欄の編集	×	×	○
	タイマー設定	×	○	○
	デバイスの削除	×	×	○
	更新	○	○	○
	簡易操作	×	○	○
	「メモ」欄の編集	×	×	○
デバイス管理者	削除	×	×	○
	追加	×	×	○
通知イベント履歴	編集	×	×	○
ライセンス	編集	×	×	○
ログファイル	ログを取得	○	○	○
設定ファイル	ダウンロード (NASのみ)	○	○	○
	設定ファイルを取得 (アクセスポイントのみ)	○	○	○

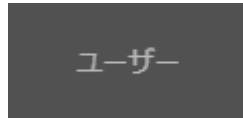
○：操作可、×：操作不可

メモ: デバイス管理権限は、標準ユーザーに対してのみ有効で、管理者ユーザーやパワーユーザーに「監視/簡易操作/情報編集」以外を設定しても操作は制限されません。

ユーザーを作成する

本サービスでデバイスの管理を行うユーザーを追加するには、以下の手順を行ってください。
作成したユーザーは、ユーザーグループに所属させる必要があります。ユーザーグループをまだ作成していないときは、上記の「[ユーザーグループを作成する](#)」(P.14)を参照して作成してください。

- 1 キキNavi管理画面で[ユーザー]をクリックします。



- 2 画面右上の[新規作成]をクリックします。

ユーザー一覧					新規作成	🔄
保守・管理会社名		1 - 3 of 3				
Buffalo					< < > >	
ユーザーID	ユーザー名	ユーザーの種類	メールアドレス	メモ		
admin2	Buffalo_general	標準ユーザー	dummy@example.com			
admin3	Buffalo_power	パワーユーザー	dummy@example.com			
admin	Buffalo_admin	管理者ユーザー	dummy@example.com			

- 3** 任意のユーザーID、ユーザー名、メールアドレスを入力し、ユーザーが所属するユーザーグループと作成するユーザーの種類を選択します。

ユーザーの新規作成

ユーザーID *

ユーザー名 *

ユーザーグループ *

手動検索 ▼

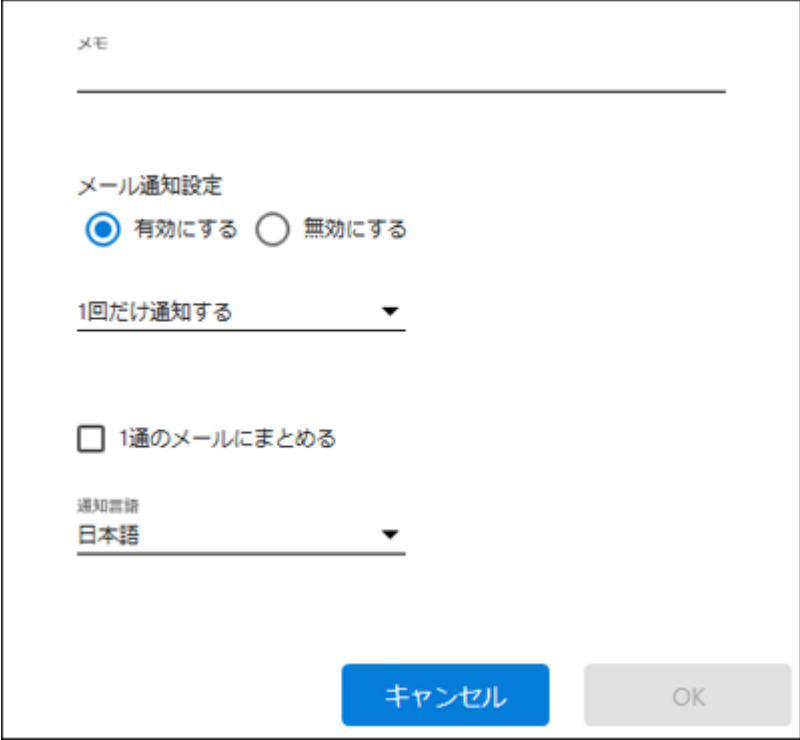
メールアドレス *

メールアドレス(確認) *

ユーザーの種類 *

標準ユーザー ▼

- 4** エラーやインフォメーションなどが発生したときにメールで通知するかどうかを選択します。通知するときは「メール通知設定」を[有効にする]に変更し、イベントが発生したときだけに通知するか、発生したイベントが解消されるまで定期的に通知するかを選択します。



メモ

メール通知設定

☒ 有効にする ☐ 無効にする

1回だけ通知する ▼

☐ 1通のメールにまとめる

通知言語
日本語 ▼

キャンセル OK

- 5** 複数のイベントが発生したときに1通のメールでまとめて通知したいときは、「1通のメールにまとめる」にチェックマークを付けます。通知メールの言語を選択し、[OK]をクリックします。

以上でユーザーを作成する手順は完了です。ユーザーを作成すると、入力したメールアドレスにユーザーID、ユーザー名、パスワードが送信されます。

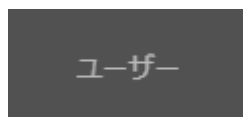
ユーザーを削除する

ユーザーが不要となったときに削除するには、以下の手順を行ってください。

メモ:

- ログインしているユーザーは削除できません。別のユーザーでログインしてから以下の手順で削除してください。
- 管理者ユーザーを削除して0にすることはできません。少なくとも1つ以上存在する必要があります。

- 1** キキNavi管理画面で[ユーザー]をクリックします。



2 ユーザー一覧で、削除するユーザーをクリックします。

ユーザー一覧

新規作成

保守・管理会社名

1 - 3 of 3

Buffalo

<

<

>

>

ユーザーID	ユーザー名	ユーザーの種類	メールアドレス	メモ
admin2	Buffalo_general	標準ユーザー	dummy@example.com	
admin3	Buffalo_power	パワーユーザー	dummy@example.com	
admin	Buffalo_admin	管理者ユーザー	dummy@example.com	

3 画面右上の[削除]をクリックします。

✕

ユーザー名
admin

ユーザー情報

削除編集

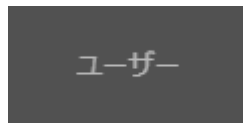
ユーザーID	admin
ユーザー名	admin
ユーザーグループ	デフォルト
メールアドレス	dummy@example.com
ユーザーの種類	管理者ユーザー
メモ	

以上でユーザーの削除は完了です。

ユーザー情報を変更する

ユーザーの種類を含むユーザー情報の変更は、以下の手順を行ってください。

- 1 キキNavi管理画面で[ユーザー]をクリックします。



- 2 変更するユーザーをクリックします。

ユーザー一覧

新規作成

保守・管理会社名

Buffalo

1 - 3 of 3

<

<

>

>

ユーザーID	ユーザー名	ユーザーの種類	メールアドレス	メモ
admin2	Buffalo_general	標準ユーザー	dummy@example.com	
admin3	Buffalo_power	パワーユーザー	dummy@example.com	
admin	Buffalo_admin	管理者ユーザー	dummy@example.com	

- 3 [編集]をクリックします。

×

ユーザー名
admin

ユーザー情報

削除編集

ユーザーID	admin
ユーザー名	admin
ユーザーグループ	デフォルト
メールアドレス	dummy@example.com
ユーザーの種類	管理者ユーザー
メモ	

- 4 変更したい項目を変更し、完了したら[OK]をクリックします。

以上でユーザーの変更は完了です。

デバイス管理権限を変更する

ユーザーのデバイス管理権限を変更するには、以下の手順を行ってください。

- 1 キキNavi管理画面で[デバイスグループ]をクリックします。



- 2 デバイス管理権限を変更したいユーザーが所属しているデバイスグループをクリックします。

デバイスグループ一覧			
			新規作成
1 - 2 of 2			
< < > >			
デバイスグループ名	ユーザーグループ	デバイス管理権限	デバイス数
デフォルト	デフォルト	監視/簡易操作/情報編集	0

- 3 サイドペインで[デバイス管理権限]をクリックし、デバイス管理権限を変更したいユーザーをクリックします。

情報

デバイス管理権限

デバイス管理権限一覧

削除

追加

1 - 2 of 2

|<

<

>

>|

☒	ユーザーID	ユーザー名	デバイス管理権限	ユーザーの種類
☒	admin2	Buffalo_general	監視/簡易操作	標準ユーザー
☒	admin	Buffalo_admin	監視	管理者ユーザー

- 4 任意の管理権限に変更し、[OK]をクリックします。

権限設定の編集

ユーザーID
admin2

設定する権限を選択してください。

☐ 監視
☒ 監視/簡易操作
☐ 監視/簡易操作/情報編集

デバイスグループ

管理するデバイスは必ず、デバイスグループに所属します。デバイスグループとユーザーグループを紐付けて、デバイスを管理するユーザーを設定します。

デバイスグループを作成する

デバイスグループを作成するには、以下の手順を行ってください。

- 1 キキNavi管理画面で[デバイスグループ]をクリックします。



- 2 画面右上の[新規作成]をクリックします。



デバイスグループ一覧			
			1 - 2 of 2
			< < > >
デバイスグループ名	ユーザーグループ	デバイス管理権限	デバイス数
デフォルト	デフォルト	監視/簡易操作/情報編集	0

- 3 任意のデバイスグループ名を入力し、デバイスグループが所属するユーザーグループを選択します。



デバイスグループの新規作成

デバイスグループ名 *

ユーザーグループ *

手動検索 ▼

説明

キャンセル OK

メモ: デバイスグループ名には、512文字の半角英数字、マルチバイト文字、記号が使用できます。スペースは使用できません。

- 4 [OK]をクリックします。

以上でデバイスグループを作成する手順は完了です。

デバイスグループを変更する

デバイスグループ情報を変更したり、デバイスグループを削除するには、以下の手順を行ってください。

- 1 キキNavi管理画面で[デバイスグループ]をクリックします。



- 2 変更するデバイスグループをクリックします。

デバイスグループ一覧			
			新規作成
1 - 2 of 2			
< < > >			
デバイスグループ名	ユーザーグループ	デバイス管理権限	デバイス数
デフォルト	デフォルト	監視/簡単操作/情報編集	0

- 3 サイドペインで[編集]または[削除]をクリックします。

情報

デバイス管理権限

デバイスグループ情報

削除編集

説明	デフォルト
デバイス数	1

- 4 [OK]をクリックします。

以上でデバイスグループの変更は完了です。

メモ: デバイスグループを削除するときは、デバイスグループにデバイスが1台も登録されていない状態にしてください。デバイスが登録されている状態では削除できません。

デバイスを監視するユーザーを追加する

デバイスを監視するユーザーと、ユーザーがデバイス一覧画面で操作できる範囲を設定します。デバイスグループにユーザーを追加するため、ユーザーはデバイスグループに登録されているデバイスの監視ができるようになります。

- 1 キキNavi管理画面で[デバイスグループ]をクリックします。



- 2 デバイスを監視するユーザーを追加したいデバイスグループをクリックします。

デバイスグループ一覧			
			新規作成
1 - 2 of 2			
< < > >			
デバイスグループ名	ユーザーグループ	デバイス管理権限	デバイス数
デフォルト	デフォルト	監視/簡易操作/情報編集	0

- 3 サイドペインで[デバイス管理権限]をクリックし、[追加]をクリックします。

情報

デバイス管理権限

デバイス管理権限一覧

削除

追加

1 - 2 of 2

|< < > >|

☒	ユーザーID	ユーザー名	デバイス管理権限	ユーザーの種類
☒	admin2	Buffalo_general	監視/簡易操作	標準ユーザー
☒	admin	Buffalo_admin	監視	管理者ユーザー

- 4** デバイス管理権限を設定するユーザーIDを入力するか、[ユーザーを表示]をクリックして表示されるユーザー一覧で標準ユーザーを選択します。

ユーザーと権限の設定

ユーザーID*

ユーザーを表示

0 of 0

|< < > >|

ユーザーID	ユーザー名
--------	-------

設定する権限を選択してください。

☒ 監視

☐ 監視/簡易操作

☐ 監視/簡易操作/情報編集

キャンセル

OK

- 5** 任意のデバイス管理権限を選択して、[OK]をクリックします。

以上でデバイス管理権限を変更する手順は完了です。

デバイスグループからユーザーを削除する

デバイスグループからユーザーを削除するには、以下の手順を行ってください。

- 1 キキNavi管理画面で[デバイスグループ]をクリックします。

デバイスグループ

- 2 削除したいユーザーが所属しているデバイスグループをクリックします。

デバイスグループ一覧			
			新規作成
1 - 2 of 2			
< < > >			
デバイスグループ名	ユーザーグループ	デバイス管理権限	デバイス数
デフォルト	デフォルト	監視/簡易操作/情報編集	0

- 3 サイドペインで[デバイス管理権限]をクリックし、削除するユーザーにチェックマークを付けて、[削除]をクリックします。

情報

デバイス管理権限

デバイス管理権限一覧

削除

追加

1 - 2 of 2

|< < > >|

☒	ユーザーID	ユーザー名	デバイス管理権限	ユーザーの種類
☒	admin2	Buffalo_general	監視/簡易操作	標準ユーザー
☒	admin	Buffalo_admin	監視	管理者ユーザー

- 4 [OK]をクリックします。

以上でデバイスグループからユーザーを削除する手順は完了です。

デバイス登録キー

デバイス登録キーは、キキNavi管理画面でデバイスを管理するために使用します。1つのデバイス登録キーを使用して、複数のデバイスを登録でき、登録したデバイスは同じデバイスグループに所属します。デバイス登録キーには有効期限があり、有効期限を過ぎたり、登録可能台数に達したデバイス登録キーは使用できません。

デバイス登録キーを発行するには、デバイスグループが作成されている必要があります。上記の「[デバイスグループを作成する](#)」(P.24)を参照して作成してください。

デバイス登録キーを発行する

デバイス登録キーを発行するには、以下の手順を行ってください。

- 1 キキNavi管理画面で[デバイス登録キー]をクリックします。

A dark gray rectangular button with the text "デバイス登録キー" in white.

- 2 画面右上の[新規発行]をクリックします。

A screenshot of the "デバイス登録キー一覧" (Device Registration Key List) screen. It features a table with columns for status, issue date, key ID, device group, validity period, and remaining registration count. A "新規発行" (New Issue) button is in the top right.

状態	発行日時	デバイス登録キー	デバイスグループ	有効期限	残り登録可能数
使用済み	2019/9/10 13:21:11	333706233000	デフォルト	2019/9/11	0

- 3 デバイス登録キーの有効期限と、登録したデバイスが所属するデバイスグループを選択します。

A screenshot of the "デバイス登録キーの新規発行" (New Device Registration Key Issue) form. It includes fields for validity period (2019/02/28), device group (手動検索), and registration count (0). There are "キャンセル" (Cancel) and "OK" buttons at the bottom.

デバイス登録キーの新規発行

有効期限
2019/02/28

デバイスグループ
手動検索

登録可能数 *
0

キャンセル OK

- 4 発行したデバイス登録キーを使用して登録できるデバイス数を入力して、[OK]をクリックします。

以上でデバイス登録キーを発行する手順は完了です。

デバイス登録キーを削除する

デバイス登録キーを削除するには、以下の手順を行ってください。
 デバイス登録キーを削除すると、そのデバイス登録キーを使用して登録したデバイスは管理できなくなりますので、ご注意ください。

- 1 キキNavi管理画面で[デバイス登録キー]をクリックします。



- 2 削除するデバイス登録キーをクリックします。

デバイス登録キー一覧					
					新規発行
					1 - 1 of 1
					< < > >
状態	発行日時	デバイス登録キー	デバイスグループ	有効期限	残り登録可能数
使用済み	2019/9/10 13:21:11	333706233000	デフォルト	2019/9/11	0

- 3 画面右上の[削除]をクリックします。

×

デバイス登録キー

333706233000

🔄

デバイス登録キー情報

削除

状態	使用済み
発行日時	2019/9/10 13:21:11
デバイスグループ	デフォルト
有効期限	2019/9/11
残り登録可能数	0

- 4 [OK]をクリックします。

以上でデバイス登録キーの削除は完了です。

デバイス

デバイスを登録する

発行したデバイス登録キーをデバイスに登録することで、デバイスを本サービスで管理することができます。デバイスの登録は、デバイスの設定画面から行います。

Linux搭載NASをお使いの場合

ここではデバイスとして、TS5410DNシリーズを使って説明します。お使いのデバイスやファームウェアのバージョンによって、設定画面に表示される項目が一部異なる場合があります。使用する前にお使いのデバイスの最新のファームウェアバージョンにアップデートしてから、画面の指示に従って設定を完了してください。

メモ:

- デバイスの設定を行う前に、デバイスを本サービスで使用するための設置環境について以下を確認してください。
 - インターネット接続できる環境に設置されているか。
 - 以下のLinux搭載NASをお使いの場合は、プロキシ環境下にデバイスが設置されていないか。
BP-X1STシリーズ、TS5200Dシリーズ、TS5200DNシリーズ、TS5400Dシリーズ、TS5400DHシリーズ、TS5400DNシリーズ、TS5400DWRシリーズ、TS5600Dシリーズ、TS5600DNシリーズ、TS5800Dシリーズ、TS5800DNシリーズ、TS5400Rシリーズ、TS5400RHシリーズ、TS5400RNシリーズ
- デバイスと本サービスとの時刻に差があると、本サービスに接続できなくなります。デバイスの時刻設定にNTPサーバーを使用することをおすすめします。

1 デバイスと同じネットワークにあるパソコンでNAS Navigator2を起動します。

Windows: デスクトップのNAS Navigator2アイコン()をダブルクリックします。

Mac: Launchpadを開いてNAS Navigator2アイコン()をクリックします。

2 設定画面を開きます。

Windows: デバイスのアイコンを右クリックし、[Web設定画面を開く]をクリックします。

Mac: コントロールキーを押しながらデバイスのアイコンをクリックし、[Web設定画面を開く]をクリックします。

3 ログイン画面が表示されます。管理者ユーザー名とパスワードを入力し、[OK]をクリックします。

メモ: ユーザー名とパスワードは初期設定では次のようになっています。

ユーザー名: admin

パスワード: password

4 設定画面で[キキNavi]をクリックします。



5 [次へ]をクリックします。**6** デバイスの名称と設置場所を入力し、[次へ]をクリックします。

ここで入力したシステム情報は、キキNavi管理画面にも表示されます。キキNavi管理画面でデバイスを判別しやすくするために、設置場所も入力することをおすすめします。



メモ: 一度設定した名称と設置場所を変更したいときは、デバイスの設定画面から変更してください。キキNavi管理画面では変更できません。

7 デバイスの時刻設定が実際の時刻とどうか確認して、[次へ]をクリックします。

時刻設定が実際の時刻と異なると、サービスと正常に通信できない場合があります。[日時を設定する]をクリックして、正しい日時を設定してください。

キキNavi設定ウィザード - ステップ3/6

日時の設定

キキNaviを使用するには、日時が正しく設定されている必要があります。以下に表示される日時やタイムゾーンが実際と異なる場合は、[日時を設定する]をクリックして正しい日時に変更してください。

日付と時刻
2020/02/25 13:32

タイムゾーン
(UTC+09:00) 大阪、札幌、東京

日時を設定する

戻る 次へ キャンセル

8 キキNavi管理画面からデバイスの操作を許可するかどうかを選択し、[次へ]をクリックします。

キキNavi設定ウィザード - ステップ4/6

キキNaviからの簡易操作設定

キキNaviから本製品の操作を行えるようにするかを設定します。
許可しない設定にすると、以下の操作がキキNaviから実行できなくなります。

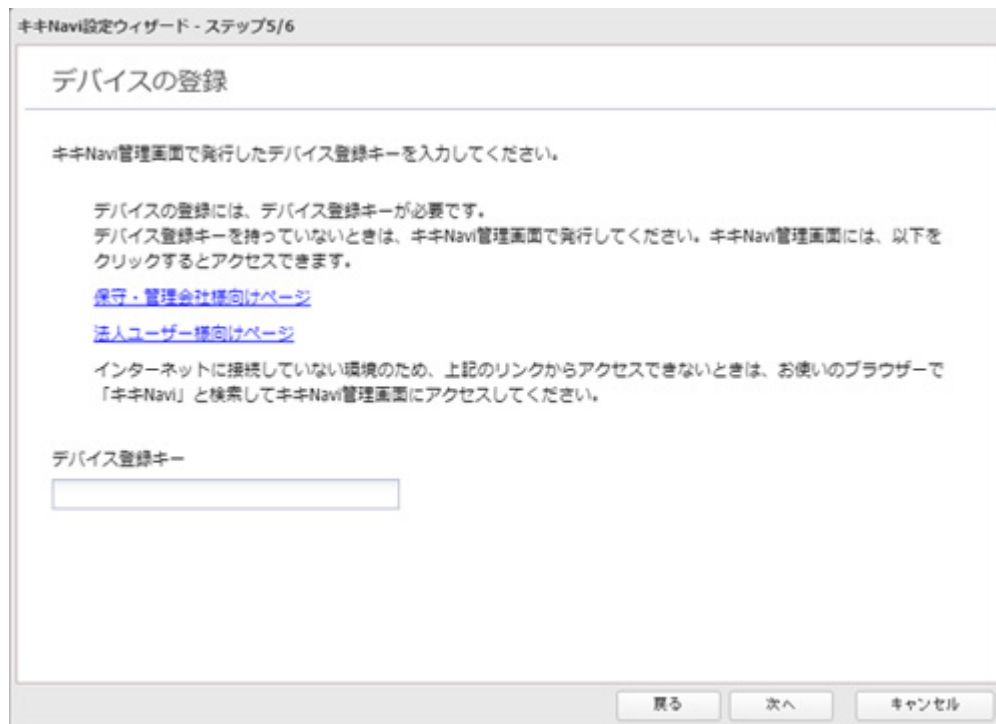
- ・簡易操作
- ・簡易操作タイマー

☒ 簡易操作を許可する

☐ 簡易操作を許可しない

戻る 次へ キャンセル

9 キキNavi管理画面で発行したデバイス登録キーを入力し、[次へ]をクリックします。



キキNavi設定ウィザード - ステップ5/6

デバイスの登録

キキNavi管理画面で発行したデバイス登録キーを入力してください。

デバイスの登録には、デバイス登録キーが必要です。
 デバイス登録キーを持っていないときは、キキNavi管理画面で発行してください。キキNavi管理画面には、以下をクリックするとアクセスできます。

[保守・管理会社向けページ](#)
[法人ユーザー向けページ](#)

インターネットに接続していない環境のため、上記のリンクからアクセスできないときは、お使いのブラウザで「キキNavi」と検索してキキNavi管理画面にアクセスしてください。

デバイス登録キー

戻る 次へ キャンセル

10 完了したら、[閉じる]をクリックします。

以上でデバイスを登録する手順は完了です。デバイスが登録されると、キキNavi管理画面のデバイス一覧に、登録したデバイスが表示されます。



デバイス一覧							
デバイスグループ		シリーズ	キーワード		1-1 of 1		
すべて表示		すべて表示					
☐	名称	状態	セッション	デバイスグループ	設置場所	型番	メモ1
☐	TS54100XXX	CONNECT		デフォルト	-	TS5410D	最終情報更新日時
							2020/2/25 12:16:27

Windows Server搭載NASをお使いの場合

ここではデバイスとして、WS5420DNS9/WS5420DNW9シリーズを使って説明します。お使いのデバイスやファームウェアのバージョンによって、設定画面に表示される項目が一部異なる場合があります。使用する前にお使いのデバイスの最新のファームウェアバージョンにアップデートしてから、画面の指示に従って設定を完了してください。

メモ:

- デバイスの設定を行う前に、デバイスを本サービスで使用するための設置環境について以下を確認してください。
 - インターネット接続できる環境に設置されているか。
 - プロキシ環境下にデバイスが設置されていないか。
- デバイスと本サービスとの時刻に差があると、本サービスに接続できなくなります。デバイスの時刻設定にNTPサーバーを使用することをおすすめします。

1 デバイスと同じネットワークにあるパソコンで、NAS Navigator2を起動します。

Windows: デスクトップのNAS Navigator2アイコン(🖱️)をダブルクリックします。

Mac: Launchpadを開いてNAS Navigator2アイコン(🖱️)をクリックします。

2 リモートデスクトップで接続します。

Windows: デバイスのアイコンを右クリックし、[リモートデスクトップを開く]をクリックします。

Mac: コントロールキーを押しながらデバイスのアイコンをクリックし、[リモートデスクトップを開く]をクリックします。

3 Windowsへのサインイン画面が表示されます。管理者ユーザー名とパスワードを入力し、Enterキーを押します。

メモ: ユーザー名とパスワードは初期設定では次のようになっています。

ユーザー名: Administrator

パスワード: password

4 Windows Serverのデスクトップ画面で、タスクトレイのBuffalo Dashboardアイコン()をクリックします。**5** 「キキNavi」欄の設定アイコン()をクリックします。


Buffalo Dashboard Version 1.0.7237.29884

システム

型番	WS5420DN9
コンピューター名	WS5420DN9000
ドメイン	WORKGROUP
OS名	Microsoft Windows Server IoT 2019 for Storage Standard
OSバージョン	10.0.17763
ファームウェア	3.60 ☒ 更新を確認する
	 最新のファームウェア
製造元	Buffalo Inc.

温度

 システム: 40℃/104°F

ファン

 ファン1: 2454 RPM

バックアップ

 Buffalo レプリケーション: 遅延なし

 Windows Server バックアップ: 結果情報なし

キキNavi

 [主キNaviは、インターネット経由で本製品を遠隔管理するサービスです。](#) 

ネットワーク

状態	LAN	アダプター名	IPv4アドレス
 UP	LAN 1	イーサネット	192.168.10.
 DOWN	LAN 2	イーサネット 2	
 DOWN	LAN 3	イーサネット 3	

I'm here

本体からメロディーが鳴り、設置場所が確認できます。

ドライブ

オプション

状態	ドライブ	名称	容量	物理セクター
 正常	1	WDC W...	3.639 TB	4096 By...
 正常	2	WDC W...	3.639 TB	4096 By...
 正常	3	WDC W...	3.639 TB	4096 By...
 正常	4	WDC W...	3.639 TB	4096 By...

電源復旧時の動作

電源切断時の状態に戻す

6 [次へ]をクリックします。

キキNavi設定ウィザード - ステップ1/7

 **キキNavi**

キキNaviは、インターネット経由で本製品を遠隔管理するサービスです。
本製品をキキNaviに登録していただくことで、以下の便利な機能をご利用いただけます。

  本製品の稼働状況やエラーなどの障害の有無を、本製品の設置場所から離れたオフィスや外出先から確認できます。障害が発生した場合は、エラーに応じた復旧方法を参照できます。

  本製品のファームウェアアップデート、再起動、デバッグログの取得など、今まで本製品と同一ネットワークでしか行えなかったメンテナンス用の簡易操作を、離れた場所から実行できます。

 キキNaviに登録した、保守・管理会社様、法人ユーザー様、サポート担当者様、当社お問合せ窓口オペレーターなど複数のユーザーで、情報を共有し管理できます。

[キキNaviの詳細情報を確認します。](#)

キキNaviの設定を開始するには、[次へ]をクリックしてください。

次へ キャンセル

7 デバイスの設置場所を入力し、[次へ]をクリックします。

ここで入力したシステム情報は、キキNavi管理画面にも表示されます。キキNavi管理画面でデバイスを判別しやすくするために、設置場所は設定することをおすすめします。

キキNavi設定ウィザード - ステップ2/7

システム情報の設定

本製品の情報を設定します。

名称(コンピューター名)

コンピューター名の変更方法については、ユーザーマニュアルを参照してください。

シリアル番号

設置場所(任意)

戻る 次へ キャンセル

メモ: お使いの製品によっては、シリアル番号に入力が必要です。お使いの製品の背面または上面に貼り付けされているシリアル番号を入力してください。

8 デバイスの時刻設定が実際の時刻と同じかどうか確認して、[次へ]をクリックします。

時刻設定が実際と異なると、サービスと正常に通信できない場合があります。

キキNavi設定ウィザード - ステップ3/7

日時の設定

キキNaviを使用するには、日時が正しく設定されている必要があります。以下に表示される日時やタイムゾーンが実際と異なる場合は、正しい日時に変更してください。

日付と時刻

2019/11/07 17:03

タイムゾーン

(UTC+09:00) 大阪、札幌、東京

日時の変更方法については、ユーザーマニュアルを参照してください。

戻る 次へ キャンセル

- 9 キキNavi管理画面からデバイスの操作を許可するかどうかを選択し、「次へ」をクリックします。

キキNavi設定ウィザード - ステップ4/7

キキNaviからの簡易操作設定

キキNaviから本製品の操作を行えるようにするを設定します。
許可しない設定にすると、以下の操作がキキNaviから実行できなくなります。

- ・簡易操作(シャットダウン、再起動、ファームウェアアップデート、Windowsアップデート、I'm here)
- ・簡易操作タイマー

☒ 簡易操作を許可する

☐ 簡易操作を許可しない

戻る 次へ キャンセル

10 キキNavi管理画面で発行したデバイス登録キーを入力し、[次へ]をクリックします。



キキNavi設定ウィザード - ステップ5/7

デバイスの登録

キキNavi管理画面で発行したデバイス登録キーを入力してください。

デバイスの登録には、デバイス登録キーが必要です。
 デバイス登録キーがない場合は、キキNavi管理画面で発行してください。キキNavi管理画面には、以下のURLをブラウザのアドレスバーに貼り付けてアクセスしてください。

保守・管理会社様向けページ: <https://sier.kikinavi.net/ja>

法人ユーザー様向けページ: <https://user.kikinavi.net/ja>

デバイス登録キー

戻る 次へ キャンセル

11 完了したら、[閉じる]をクリックします。

以上でデバイスを登録する手順は完了です。デバイスが登録されると、キキNavi管理画面のデバイス一覧に、登録したデバイスが表示されます。

デバイス一覧

更新

簡易操作

編集

デバイスグループ

シリーズ

キーワード

1 - 2 of 2

すべて表示

すべて表示

<

>

☐

名称

状態

セッション

デバイスグループ

設置場所

型番

メモ1

最終情報更新日時

☐

WS5420DN9000

CONNECT

デフォルト

WS5420DN9

2019/10/28 19:30:21

アクセスポイントをお使いの場合

ここではデバイスとして、WAPM-1266Rを使って説明します。お使いのデバイスによって設定画面に表示される項目が一部異なる場合があります。画面の指示に従って、設定を完了してください。

メモ:

- デバイスの設定を行う前に、デバイスを本サービスで使用するための設置環境について以下を確認してください。
 - インターネット接続できる環境に設置されているか。
 - DNSによる名前解決が行える環境に設置されているか。
 - プロキシ環境下にデバイスが設置されていないか。
- NTPサーバーの使用は必須です。NTPサーバーを使用しないと、デバイスを登録できません。

1 デバイスと同じネットワークにあるパソコンでエアステーション設定ツールを起動します。

デスクトップのエアステーション設定ツールアイコン()をダブルクリックします。

2 設定画面を開きます。

エアステーション設定ツールの画面に従って、[設定画面を開く]をクリックします。

- 3** ログイン画面が表示されます。管理者ユーザー名とパスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。

The image shows the login interface of the Buffalo AirStation Pro. At the top, the Buffalo logo is in red, followed by 'AirStation Pro' in a stylized font and 'WAPM-1266R Version X.XX' in a smaller font. Below this, there are two input fields. The first is labeled 'ユーザー名' (Username) and contains the text 'admin'. The second is labeled 'パスワード' (Password) and contains the placeholder text 'パスワードを入力してください。' (Please enter the password.). At the bottom of the form is a dark button with the text 'ログイン' (Login).

メモ: ユーザー名とパスワードは初期設定では次のようになっています。

ユーザー名: admin

パスワード: password

- 4** 設定画面で[詳細設定]をクリックし、[管理設定]－[キキNavi]をクリックします。

- 5** 以下のように設定します。

- (1) 「キキNavi」欄の「使用する」にチェックマークを付けます。
- (2) 「デバイス登録キー」欄に、キキNavi管理画面で発行したデバイス登録キーを入力します。
- (3) 「NTP機能」欄の「使用する」にチェックマークを付けます。
- (4) 「SNMP」欄の「使用する」にチェックマークを付けます。
「SNMP Getコミュニティ」「SNMP Setコミュニティ」は、任意の設定に変更します。

(5) [設定]をクリックします。

キキNavi

キキNaviは、インターネット経由で本製品を遠隔管理するサービスです。

キキNaviを使用するには、NTP機能とSNMPを有効にしてください。

キキNavi使用中は、Admin Toolsは使用できません。

キキNavi	☒ 使用する
デバイス登録キー	*****

NTP機能	☒ 使用する
サーバー名	ntp.jst.mfeed.ad.jp
確認時間	24 時間毎

SNMP	☒ 使用する
SNMP Version	SNMPv1/v2c ▼
SNMP Getコミュニティ	xxxxxx
SNMP Setコミュニティ	yyyyyy

設定

6 「現在の状態」欄に「デバイスを登録しています。しばらくお待ちください。」と表示されたら、2分程度時間を空けて[現在の状態を表示]をクリックします。

現在の状態 デバイスを登録しています。しばらくお待ちください。

現在の状態を表示

7 「現在の状態」欄の表示が「クラウドサービスと通信しています。」に変わることを確認します。

現在の状態 クラウドサービスと通信しています。

現在の状態を表示

以上でデバイスを登録する手順は完了です。デバイスが登録されると、キキNavi管理画面のデバイス一覧に、登録したデバイスが表示されます。

デバイス一覧							
更新		簡単操作		編集		🔄	
デバイスグループ	シリーズ	キーワード		1-1 of 1			
すべて表示	すべて表示	🔍		⚙️		< < > >	
☐ 名称	状態 ↑	セッション	デバイスグループ	設置場所	型番	メモ1	最終情報更新日時
☐ APXXXXXXXXXX	CONNECT		デフォルト	-	WAPM-1266R		2020/2/25 12:01:27

メモ:「現在の状態」欄に「クラウドサービスと通信できません。」と表示された場合は、以下の手順で再登録してください。

デバイスを再登録する

- (1) デバイスが、[「デバイスを登録する」\(P.31\)](#)に記載の設置環境に設置されていることを確認します。
- (2) キキNavi欄の「使用する」のチェックマークを外して、[設定]をクリックします。
- (3) もう一度、キキNavi欄の「使用する」にチェックマークを付け、キキNavi管理画面で発行したデバイス登録キーを入力し、[設定]をクリックします。
- (4) 2分程度時間を空けて[現在の状態を表示]をクリックします。
- (5) 「現在の状態」欄の表示が「クラウドサービスと通信しています。」に変わることを確認します。

デバイス情報を確認する

- 1 キキNavi管理画面で[デバイス]をクリックします。



- 2 確認するデバイスをクリックします。

デバイス一覧							
更新		簡単操作		編集		🔄	
デバイスグループ	シリーズ	キーワード		1-2 of 2			
すべて表示	すべて表示	🔍		⚙️		< < > >	
☐ 名称	状態 ↑	セッション	デバイスグループ	設置場所	型番	メモ1	最終情報更新日時
☐ APXXXXXXXXXX	CONNECT		デフォルト	-	WAPM-1266R		2020/2/7 16:29:32
☐ TS54100XXX	CONNECT		デフォルト	-	TS54100		2020/2/7 16:08:26

- 3 サイドペインが表示され、クリックしたデバイスの情報が確認できます。サイドペインに表示される情報については、上記の「[キキNavi管理画面について](#)」(P.7)のサイドペインの項目を参照してください。

The screenshot displays the KikiNavi management interface for a specific device. At the top, the device name 'TS5410DXXX' is shown with a close button (X) and a refresh button (circular arrow). Below this, a green checkmark icon indicates a successful session. The session details are as follows:

セッション	CONNECT
型番	TS5410D
シリアル番号	12345678901234
最終情報更新日時	2020/2/25 13:03:06

Below the session information, there is a horizontal tab bar with the following options: 情報 (selected), デバイスマネージャー, 通知イベント履歴, ライセンス, and デバイス詳細. The '通知イベント' (Notification Events) section shows '0 of 0' events and a message '新しい通知はありません。' (No new notifications). Below this is the '簡易操作タイマー' (Simple Operation Timer) section, which includes a '停止' (Stop) button and fields for '実行する簡易操作' (Simple operation to execute) and '実行日時' (Execution date and time). At the bottom, the 'デバイス情報' (Device Information) section contains four buttons: 'デバイスの削除' (Delete device), '更新' (Update), '簡易操作' (Simple operation), and '編集' (Edit).

以上でデバイス情報を確認する手順は完了です。

メモ: Windows Server搭載NASに接続したUPSの情報をキキNavi管理画面で確認できるようにするには、お使いのUPSによって以下の操作が必要です。

- **オムロン製UPSをお使いの場合**
「PowerAct Pro Master Agent」をデバイスにインストールしてください。
- **APC製UPSをお使いの場合**
「PowerChute Business Edition」をデバイスにインストールして、以下のSNMPv1の設定を行ってください。
コミュニティ名: public
ホスト名: 0.0.0.0
アクセスタイプ: 読み取り

デバイス情報を変更する

デバイスに複数のメモを追加したり、デバイスが所属するデバイスグループを変更したりできます。デバイス情報を変更するには、以下の手順を行ってください。

- 1 キキNavi管理画面で[デバイス]をクリックします。



- 2 デバイス情報を変更するデバイスをクリックします。

デバイス一覧							
更新		簡易操作		編集			
デバイスグループ	シリーズ	キーワード		1-2 of 2			
すべて表示	すべて表示						
☐ 名称	状態	セッション	デバイスグループ	設置場所	型番	メモ1	最終情報更新日時
☐ APXXXXXXX	CONNECT		デフォルト	-	WAPM-1266R		2020/2/7 16:29:32
☐ TS5410DXXX	CONNECT		デフォルト	-	TS5410D		2020/2/7 16:08:26

- 3 「デバイス情報」の横にある[編集]をクリックします。

×

名称

TS5410DXXX

↺

✓

セッション

型番

シリアル番号

最終情報更新日時

CONNECT

TS5410D

12345678901234

2020/2/25 13:03:06

情報

デバイス管理者

通知イベント履歴

ライセンス

デバイス詳細

通知イベント

0 of 0

新しい通知はありません。

簡易操作タイマー

停止

実行する簡易操作

実行日時

デバイス情報

デバイスの削除

更新

簡易操作

編集

4 任意の変更を行い、[OK]をクリックします。

デバイス情報の編集

名称

TS5410DXXX

デバイスグループ

デフォルト

メモ1

メモ2

メモ3

キャンセル

OK

以上でデバイス情報の変更は完了です。

複数のデバイスの情報をまとめて変更する

複数のデバイスの情報をまとめて変更したいときは、以下の手順を行ってください。

1 キキNavi管理画面で[デバイス]をクリックします。



2 デバイス一覧で、デバイス情報を変更するデバイスすべてを選択してチェックマークを付けます。



3 画面右上の[編集]をクリックして、表示されたメニューから[一括編集]を選択します。

- 4 変更したい情報の欄にチェックマークを付けて、任意の情報を入力し、[OK]をクリックします。

デバイス情報の一括編集

選択デバイス数

1

デバイスグループ

☐ 手動検索

メモ1

☐

メモ2

☐

メモ3

☐

デバイス管理者の削除

キャンセル

OK

以上で複数のデバイスの情報をまとめて変更する手順は完了です。

登録したデバイスを削除する

登録したデバイスを削除するには、以下の手順を行ってください。

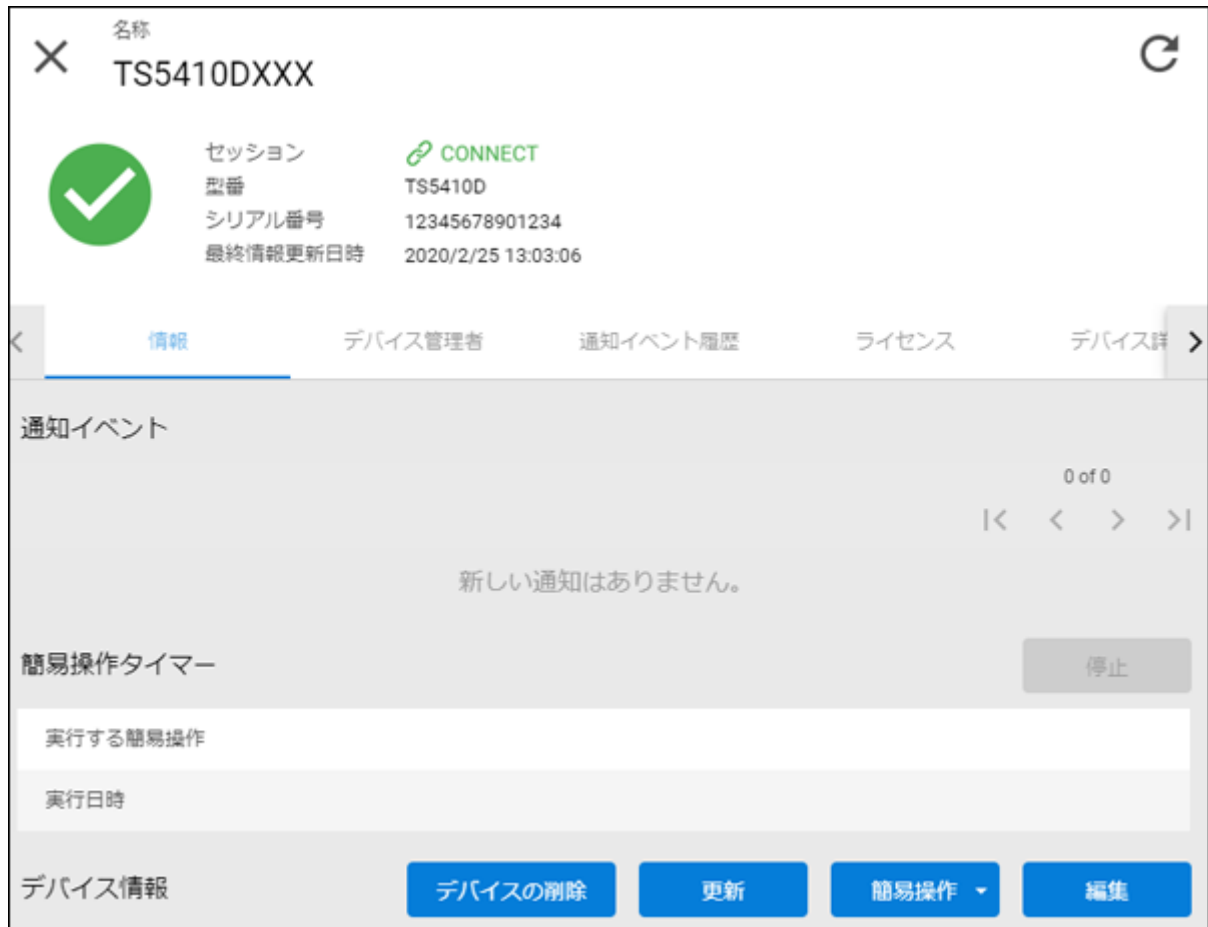
- 1 キキNavi管理画面で[デバイス]をクリックします。



- 2 削除するデバイスをクリックします。

デバイス一覧							
更新		簡易操作		編集		🔄	
デバイスグループ	シリーズ	キーワード		1 - 2 of 2			
すべて表示	すべて表示	🔍 ⚙️		< < > >			
☐	名称	状態 ↑	セッション	デバイスグループ	設置場所	型番	メモ1
☐	APXXXXXXXXXXXX	🟢 CONNECT	デフォルト	-	WAPM-1266R	2020/2/7 16:29:32	
☐	TS54100XXX	🟢 CONNECT	デフォルト	-	TS5410D	2020/2/7 16:08:26	

- 3 「デバイス情報」の横にある[デバイスの削除]をクリックします。



以上でデバイスの削除は完了です。

複数のデバイスをまとめて削除する

複数のデバイスをまとめて削除するには、以下の手順を行ってください。

- 1 キキNavi管理画面で[デバイス]をクリックします。



- 2 デバイス一覧で、削除したいデバイスすべてを選択してチェックマークを付けます。



- 3 画面右上の[編集]をクリックして、表示されたメニューから[削除]を選択します。

- 4 [OK]をクリックします。

以上で複数のデバイスをまとめて削除する手順は完了です。

第3章 応用操作

キキNavi管理画面でできることについて、説明します。

デバイス管理者

デバイス管理者とは、そのデバイスを管理する保守・管理会社または法人ユーザーです。1台のデバイスに、保守・管理会社5社と、法人ユーザー1社を、デバイス管理者として追加できます。

デバイス管理者として追加した保守・管理会社の間では、デバイス情報のメモ1～3と、通知イベントのメモが共有されます。

メモ: 一度会社を追加すると、同じ会社のユーザーが発行したデバイス登録キーを使用してデバイス管理者を追加しても、すでに会社がデバイス管理者として設定されているため追加できません。

デバイス管理者を追加する

1 あらかじめ、デバイス管理者として追加したい保守・管理会社または法人ユーザーのユーザーでデバイス登録キーを発行します。

2 キキNavi管理画面で[デバイス]をクリックします。



3 デバイス一覧で、デバイス管理者を追加するデバイスをクリックします。

デバイス一覧							
				更新	簡単操作	編集	🔄
デバイスグループ	シリーズ	キーワード				1 - 2 of 2	
すべて表示	すべて表示			🔍	⚙️	< < > >	
☐	名称	状態 ↑	セッション	デバイスグループ	設置場所	型番	メモ1
☐	APXXXXXXXXXXXX	🟢 CONNECT		デフォルト	-	WAPM-1266R	2020/2/7 16:29:32
☐	TS54100XXX	🟢 CONNECT		デフォルト	-	TS54100	2020/2/7 16:08:26

4 サイドペインで[デバイス管理者]をクリックし、[管理者の追加]をクリックします。



5 手順1で発行したデバイス登録キーを入力し、[OK]をクリックします。

デバイス管理者の追加

名称
TS5410DXXX

デバイス登録キー *

キャンセルOK

以上でデバイス管理者の追加は完了です。

複数のデバイスに同じデバイス管理者を追加する

複数のデバイスに、同じデバイス管理者をまとめて追加するには、以下の手順を行ってください。

- 1 あらかじめ、デバイス管理者として追加したい保守・管理会社または法人ユーザーのユーザーでデバイス登録キーを発行します。
- 2 キキNavi管理画面で[デバイス]をクリックします。



- 3 デバイス一覧で、デバイス管理者を追加したいデバイスすべてを選択してチェックマークを付けます。



- 4 画面右上の[編集]をクリックして、表示されたメニューから[キーの一括設定]を選択します。
- 5 手順1で発行したデバイス登録キーを入力し、[OK]をクリックします。

デバイス登録キーの一括設定

選択デバイス数 1

デバイス登録キー *

キャンセル
OK

以上で、複数のデバイスに同じデバイス管理者を設定する手順は完了です。

デバイス管理者を削除する

デバイス管理者を削除するには、以下の手順を行ってください。

- 1 キキNavi管理画面で[デバイス]をクリックします。



- 2 デバイス管理者を削除したいデバイスをクリックします。



- 3 サイドペインで[デバイス管理者]をクリックし、削除したいデバイス管理者にチェックマークを付けて[削除]をクリックします。



- 4 [OK]をクリックします。

以上でデバイス管理者の削除は完了です。

複数のデバイスからデバイス管理者をまとめて削除する

複数のデバイスからデバイス管理者をまとめて削除するには、以下の手順を行ってください。

- 1 キキNavi管理画面で[デバイス]をクリックします。

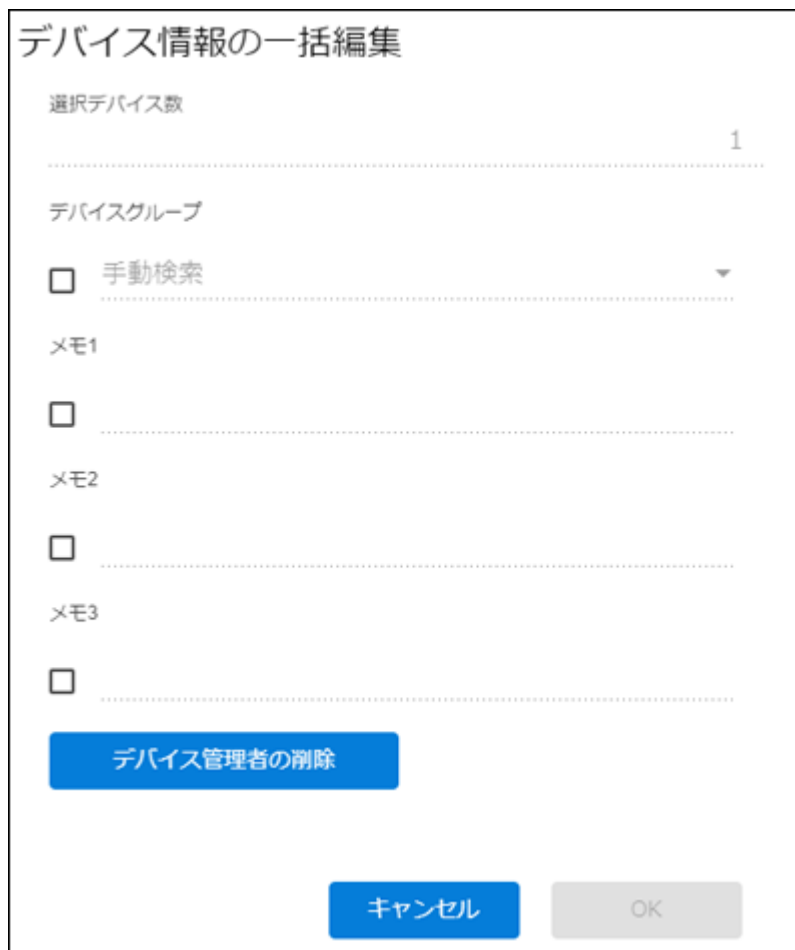


- 2 デバイス一覧で、デバイス管理者を削除するデバイスすべてを選択してチェックマークを付けます。



- 3 画面右上の[編集]をクリックして、表示されたメニューから[一括編集]を選択します。

- 4 [デバイス管理者の削除]をクリックします。



5 削除するユーザーの種類にチェックマークを付けて、[OK]をクリックします。

デバイス管理者の削除

選択デバイス数 1

☒ 自分以外の保守・管理会社を削除する

☐ 法人ユーザーを削除する

キャンセル OK

以上で複数のデバイスからデバイス管理者をまとめて削除する手順は完了です。

簡易操作

キキNavi管理画面では、デバイスと同じネットワーク内にいなくても、簡易操作権限のあるユーザーは以下の操作が行えます。行える操作はデバイスによって異なります。

Linux搭載NASの場合

- デバイスの再起動
- デバイスのシャットダウン
- ファームウェアのアップデート※1
- デバイスの位置確認 (I'm here)
- 簡易操作タイマー

WSH5411DNS6/WSH5411DNW6シリーズ、WSH5610DNS6シリーズ、WSH5610DNS2シリーズの場合※2

- デバイスの再起動
- デバイスのシャットダウン
- ファームウェアのアップデート
- Windows更新プログラムのインストール
- 簡易操作タイマー

上記以外のWindows Server搭載NASの場合※2

- デバイスの再起動
- デバイスのシャットダウン
- ファームウェアのアップデート
- デバイスの位置確認 (I'm here)
- Windows更新プログラムのインストール
- 簡易操作タイマー

アクセスポイントの場合

- デバイスの再起動
- ファームウェアのアップデート
- デバイスの位置確認 (I'm here)
- 簡易操作タイマー

※1 「https」から始まるプロキシサーバーアドレスを設定している環境では行えません。

※2 再起動やシャットダウンなどの簡易操作を実行すると、次回起動時に更新プログラムのインストールが開始されることがあります。インストールする更新プログラムによって、起動が長時間完了しないことがあります。デバイスの起動中は、キキNaviで最新の情報を確認したり、簡易操作を行うことはできません。起動が完了するまでお待ちください。

遠隔地からデバイスに簡易操作を実行する

遠隔地からデバイスに簡易操作を実行するには、以下の手順を行ってください。

- 1 キキNavi管理画面で[デバイス]をクリックします。



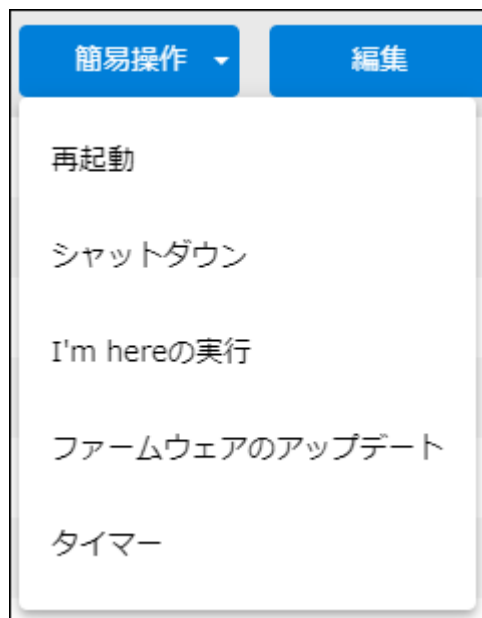
- 2 操作するデバイスをクリックします。

デバイス一覧							
更新		簡易操作		編集		🔄	
デバイスグループ	シリーズ	キーワード		1 - 2 of 2			
すべて表示	すべて表示	🔍 ⚙️		< < > >			
☐ 名称	状態 ↑	セッション	デバイスグループ	設置場所	型番	メモ1	最終情報更新日時
☐ APXXXXXXXXXXXX	🔗 CONNECT		デフォルト	-	WAPM-1266R		2020/2/7 16:29:32
☐ TS54100XXX	🔗 CONNECT		デフォルト	-	TS54100		2020/2/7 16:08:26

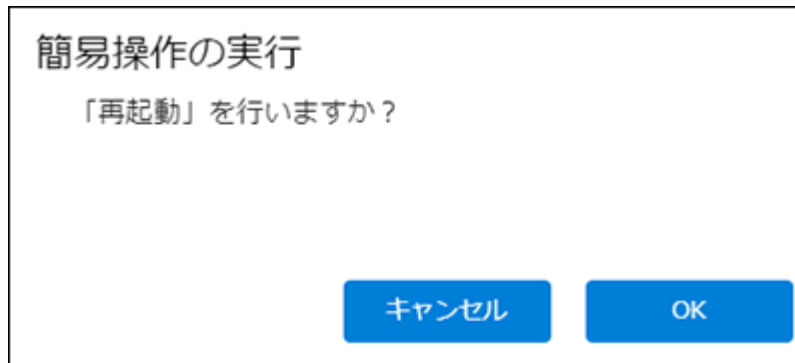
3 「デバイス情報」の右にある[簡易操作]をクリックします。



4 表示されたメニューから任意の操作を選択してクリックします。



5 [OK]をクリックします。



以上でデバイスに簡易操作を実行する手順は完了です。

遠隔地から複数のデバイスに簡易操作を実行する

遠隔地からの簡易操作は、一度に複数のデバイスに対して行うこともできます。以下の手順を行ってください。

1 キキNavi管理画面で[デバイス]をクリックします。



2 デバイス一覧で、「シリーズ」の下に[すべて表示]をクリックして[手動検索]をクリックします。



- 3 「手動検索」の下の方欄をクリックし、簡易操作を実行するデバイスのシリーズ名をクリックして[OK]をクリックします。

手動検索 *

TS5010

キャンセル

OK

- 4 デバイス一覧で、簡易操作を実行するデバイスすべてを選択してチェックマークを付けます。

デバイス一覧

更新

簡易操作

編集

デバイスグループ

すべて表示

シリーズ

TS5010

キーワード

検索

設定

☒	名称	状態 ↑	セッション	デバイスグループ	設置場所	型番
☒	TS54100XXX	CONNECT		デフォルト	-	TS5410D

再起動

シャットダウン

I'm hereの実行

ファームウェアのアップデート

タイマー

- 5 画面右上の[簡易操作]をクリックして、表示されたメニューから任意の操作を選択してクリックします。

- 6 [OK]をクリックします。

簡易操作

選択したデバイスに簡易操作を実行しますか？

キャンセル

OK

以上で複数のデバイスに簡易操作を実行する手順は完了です。

指定した日時にデバイスを操作する

指定した日時に一部の操作をデバイスに対して実行できます。

- 1 キキNavi管理画面で[デバイス]をクリックします。



- 2 操作するデバイスをクリックします。

デバイス一覧

更新

簡易操作

編集

🔄

デバイスグループ

シリーズ

キーワード

1 - 2 of 2

すべて表示

すべて表示

🔍

⚙️

|< < > >|

☐	名称	状態 ↑	セッション	デバイスグループ	設置場所	型番	メモ1	最終情報更新日時
☐	APXXXXXXXXXXXX		CONNECT	デフォルト	-	WAPM-1266R		2020/2/7 16:29:32
☐	TS5410DXXX		CONNECT	デフォルト	-	TS5410D		2020/2/7 16:08:26

- 3 「デバイス情報」の右にある[簡易操作]をクリックします。

×

名称

TS5410DXXX

🔄

✓

セッション

型番

シリアル番号

最終情報更新日時

CONNECT

TS5410D

12345678901234

2020/2/25 13:03:06

情報

デバイス管理者

通知イベント履歴

ライセンス

デバイス詳細

通知イベント

0 of 0

|< < > >|

新しい通知はありません。

簡易操作タイマー

停止

実行する簡易操作

実行日時

デバイス情報

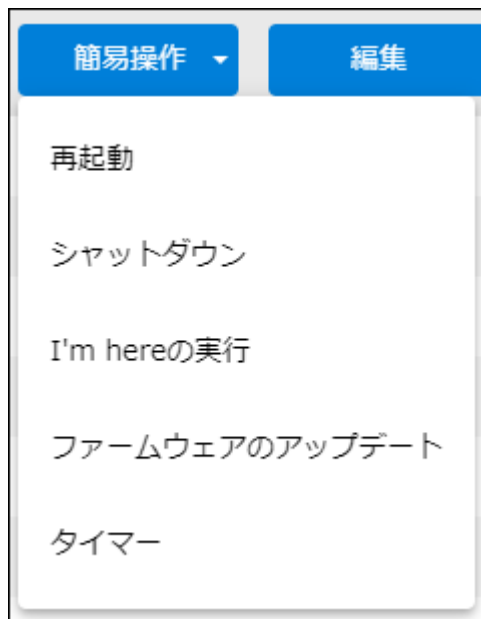
デバイスの削除

更新

簡易操作

編集

4 表示されたメニューで[タイマー]をクリックします。



5 実行する操作を選択し、実行日時を入力します。

タイマーの設定

名称

TS5410DXXX

実行する簡易操作

再起動

実行日時

2020/4/21

03

:

00

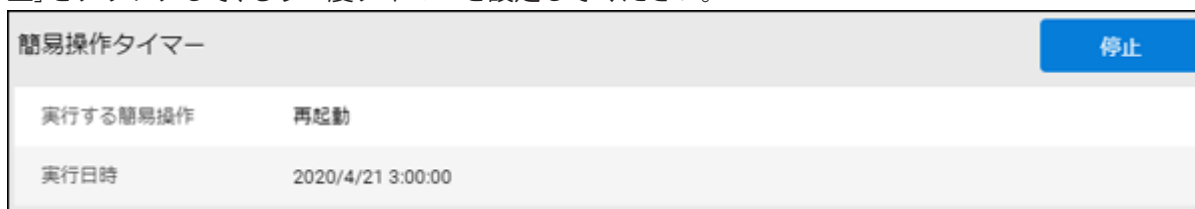
キャンセル

OK

6 [OK]をクリックします。

以上で指定した日時にデバイスを操作する手順は完了です。

設定した操作を実行前に停止するときは、[停止]をクリックしてください。実行日時を変更するときは、[停止]をクリックして、もう一度タイマーを設定してください。



指定した日時に複数のデバイスを操作する

指定した日時に一部の操作を複数のデバイスに対して実行することもできます。

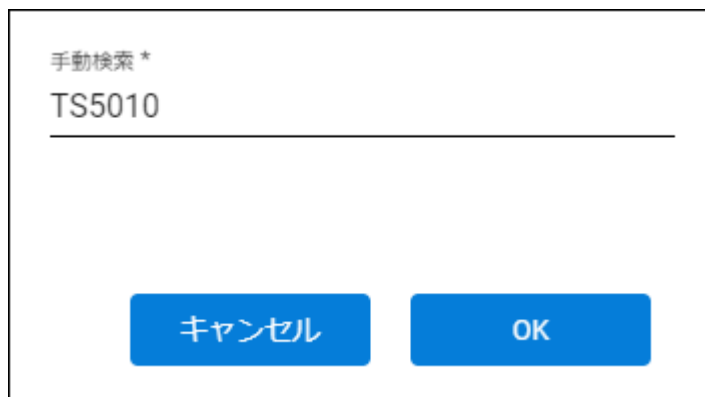
- 1 キキNavi管理画面で[デバイス]をクリックします。



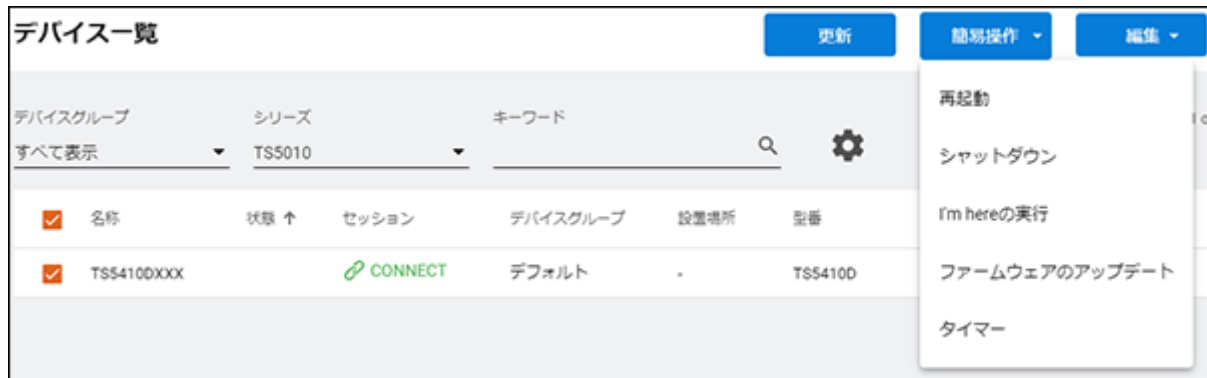
- 2 デバイス一覧で、「シリーズ」の下に[すべて表示]をクリックして[手動検索]をクリックします。



- 3 「手動検索」の下に空欄をクリックし、簡易操作を実行するデバイスのシリーズ名をクリックして[OK]をクリックします。



4 デバイス一覧で、簡易操作を実行するデバイスすべてを選択してチェックマークを付けます。



5 画面右上の[タイマー]をクリックします。

6 実行する操作を選択し、実行日時を入力します。

簡易操作タイマーの一括設定

選択デバイス数 1

実行する簡易操作
再起動

実行日時
2020/4/21 03 : 00

キャンセル
OK

7 [OK]をクリックします。

以上で指定した日時に複数のデバイスを操作する手順は完了です。

キキNaviからの簡易操作を拒否する(NASのみ)

デバイスの再起動などの簡易操作をキキNavi管理画面で実行することを制限したいときは、以下の手順を行ってください。

Linux搭載NASをお使いの場合

メモ:

- お使いのデバイスやファームウェアのバージョンによって、設定画面に表示される項目が一部異なる場合があります。必ず、お使いのデバイスの最新のファームウェアバージョンにアップデートしてから設定を行ってください。
- この手順は、以下のシリーズのLinux搭載NASでは行えません。
 - BP-X1STシリーズ
 - TS5200Dシリーズ、TS5200DNシリーズ、TS5400Dシリーズ、TS5400DHシリーズ、TS5400DNシリーズ、TS5400DWRシリーズ、TS5600Dシリーズ、TS5600DNシリーズ、TS5800Dシリーズ、TS5800DNシリーズ、TS5400Rシリーズ、TS5400RHシリーズ、TS5400RNシリーズ

1 デバイスと同じネットワークにあるパソコンでNAS Navigator2を起動します。

Windows: デスクトップのNAS Navigator2アイコン(🌀)をダブルクリックします。

Mac: Launchpadを開いてNAS Navigator2アイコン(🌀)をクリックします。

2 設定画面を開きます。

Windows: デバイスのアイコンを右クリックし、[Web設定画面を開く]をクリックします。

Mac: コントロールキーを押しながらデバイスのアイコンをクリックし、[Web設定画面を開く]をクリックします。

3 ログイン画面が表示されます。管理者ユーザー名とパスワードを入力し、[OK]をクリックします。

The image shows the login interface of the Buffalo NAS Navigator2. At the top is the 'BUFFALO' logo in red. Below it is a text input field containing 'admin'. Underneath is a checkbox labeled '別ユーザー名でログインする' (Login with another user name). Below that is a password input field with the placeholder text 'パスワード'. Further down are two radio buttons for 'タイムアウト時間' (Timeout time): '10分' (10 minutes) is selected, and '無制限' (Unlimited) is unselected. At the bottom is a large blue button labeled 'OK'. Below the button is a blue link that says 'セキュリティを強化して利用する' (Click here to enhance security and use).

メモ: ユーザー名とパスワードは初期設定では次のようになっています。

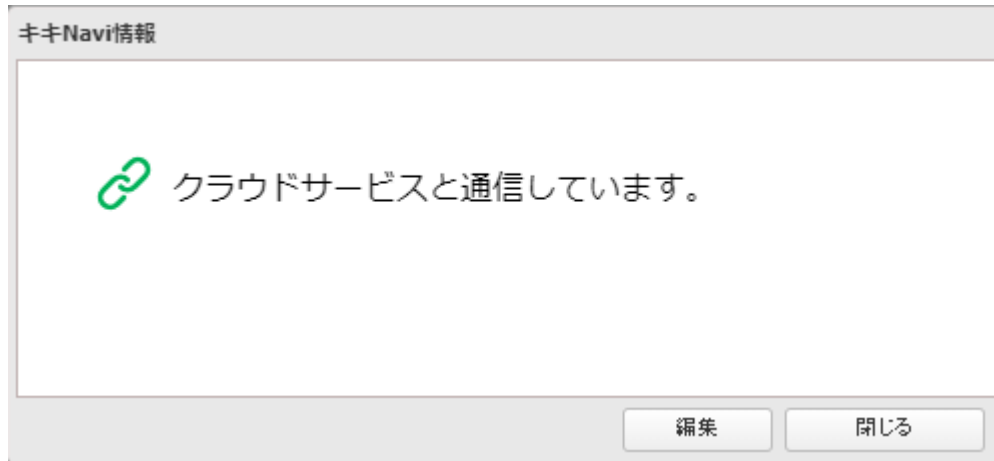
ユーザー名: admin

パスワード: password

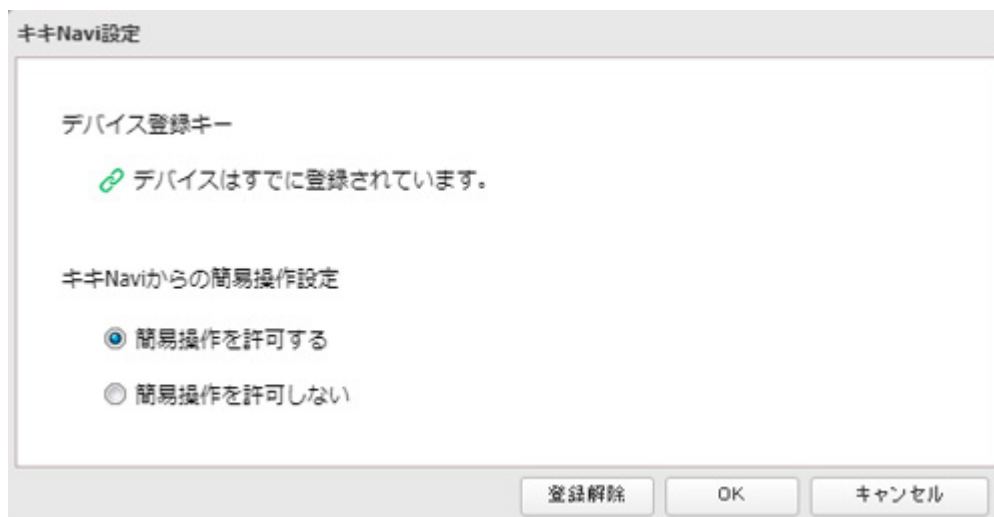
- 4 設定画面で[キキNavi]をクリックします。



- 5 [編集]をクリックします。



- 6 「キキNaviからの簡易操作設定」を「簡易操作を許可しない」に変更し、[OK]をクリックします。



以上でキキNaviからの簡易操作を拒否する設定は完了です。

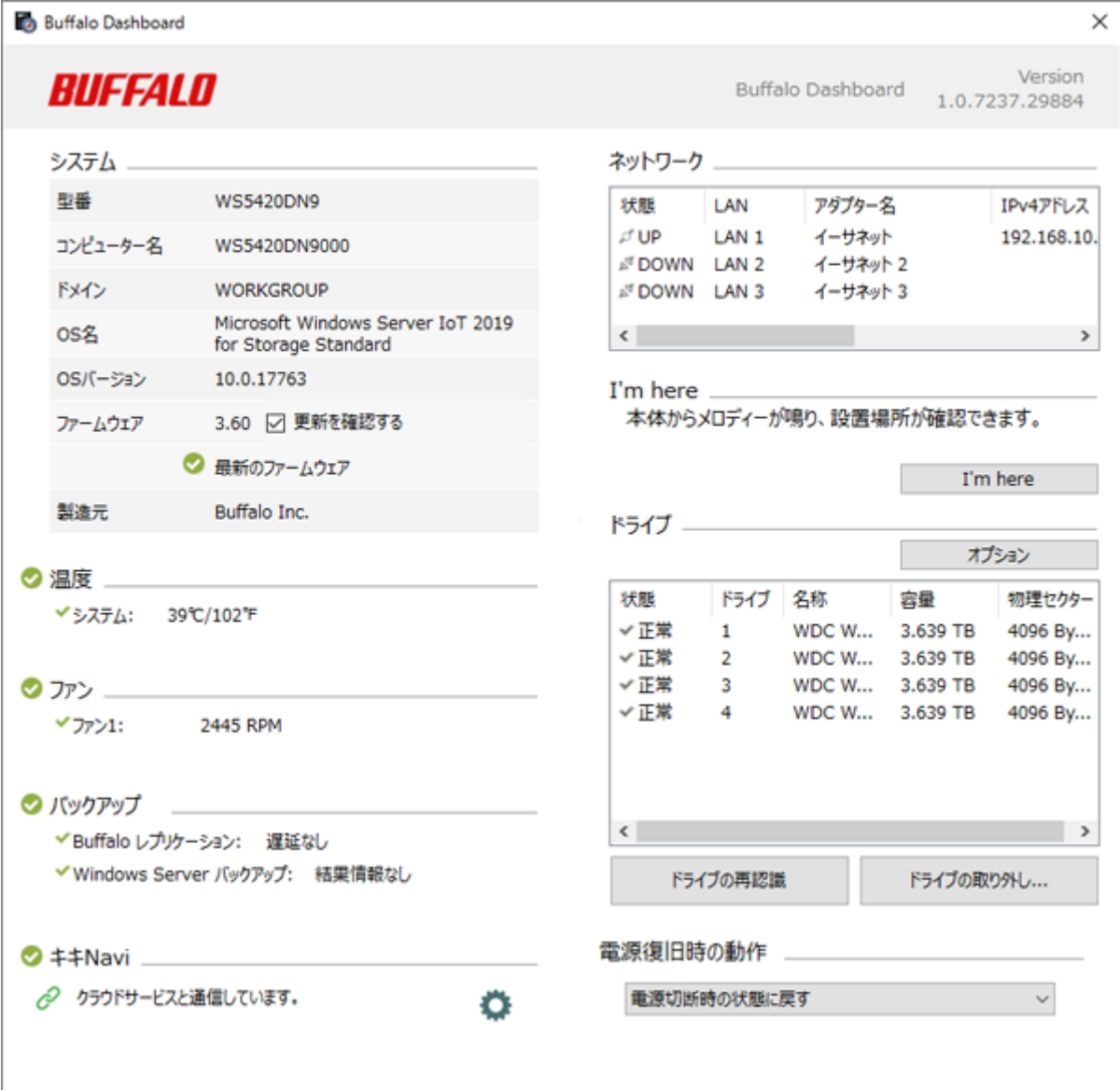
Windows Server搭載NASをお使いの場合

- 1 デバイスと同じネットワークにあるパソコンでNAS Navigator2を起動します。
Windows: デスクトップのNAS Navigator2アイコン(🖥️)をダブルクリックします。
Mac: Launchpadを開いてNAS Navigator2アイコン(🖥️)をクリックします。
- 2 リモートデスクトップで接続します。
Windows: デバイスのアイコンを右クリックし、[リモートデスクトップを開く]をクリックします。
Mac: コントロールキーを押しながらデバイスのアイコンをクリックし、[リモートデスクトップを開く]をクリックします。
- 3 管理者ユーザー名とパスワードを入力し、Enterキーを押します。
メモ: ユーザー名とパスワードは初期設定では次のようになっています。

ユーザー名:Administrator
パスワード:password

4 Windows Serverのデスクトップ画面で、タスクトレイのBuffalo Dashboardアイコン()をクリックします。

5 「キキNavi」欄の設定アイコン()をクリックします。



The screenshot shows the Buffalo Dashboard application window. The title bar says "Buffalo Dashboard" and "Version 1.0.7237.29884". The main content is divided into several sections:

- システム (System):** A table showing system information.

型番	WS5420DN9
コンピューター名	WS5420DN9000
ドメイン	WORKGROUP
OS名	Microsoft Windows Server IoT 2019 for Storage Standard
OSバージョン	10.0.17763
ファームウェア	3.60 ☒ 更新を確認する
	最新のファームウェア
製造元	Buffalo Inc.
- 温度 (Temperature):** A section with a green checkmark and the text "システム: 39℃/102°F".
- ファン (Fan):** A section with a green checkmark and the text "ファン1: 2445 RPM".
- バックアップ (Backup):** A section with a green checkmark and two items: "Buffalo レプリケーション: 遅延なし" and "Windows Server バックアップ: 結果情報なし".
- キキNavi (KikiNavi):** A section with a green checkmark and the text "クラウドサービスと通信しています." followed by a settings gear icon.
- ネットワーク (Network):** A table showing network status.

状態	LAN	アダプター名	IPv4アドレス
UP	LAN 1	イーサネット	192.168.10.
DOWN	LAN 2	イーサネット 2	
DOWN	LAN 3	イーサネット 3	
- I'm here:** A section with the text "本体からメロディーが鳴り、設置場所が確認できます。" and a button labeled "I'm here".
- ドライブ (Drives):** A table showing drive information.

状態	ドライブ	名称	容量	物理セクター
正常	1	WDC W...	3.639 TB	4096 By...
正常	2	WDC W...	3.639 TB	4096 By...
正常	3	WDC W...	3.639 TB	4096 By...
正常	4	WDC W...	3.639 TB	4096 By...
- 電源復旧時の動作 (Power recovery action):** A dropdown menu with the selected option "電源切断時の状態に戻す".

6 「キキNaviからの簡易操作設定」を「簡易操作を許可しない」に変更し、[OK]をクリックします。

以上でキキNaviからの簡易操作を拒否する設定は完了です。

ライセンス情報

「ライセンス」画面では、保守契約や保証期間などの情報を追加して、有効期限を管理できます。ライセンス情報を追加したり変更するには、以下の手順を行ってください。

1 キキNavi管理画面で[デバイス]をクリックします。



2 ライセンス情報を変更したいデバイスをクリックします。

デバイス一覧

更新

簡易操作

編集

🔄

デバイスグループ

シリーズ

キーワード

1 - 2 of 2

すべて表示

すべて表示

🔍

⚙️

|< < > >|

☐	名称	状態 ↑	セッション	デバイスグループ	設置場所	型番	メモ1	最終情報更新日時
☐	APXXXXXXXXXXXX		CONNECT	デフォルト	-	WAPM-1266R		2020/2/7 16:29:32
☐	TS54100XXX		CONNECT	デフォルト	-	TS54100		2020/2/7 16:08:26

3 サイドペインで[ライセンス]をクリックし、[編集]をクリックします。

The screenshot shows a web interface with a top navigation bar containing four tabs: '情報' (Information), 'デバイス管理者' (Device Administrator), '通知イベント履歴' (Notification Event History), and 'ライセンス' (License). The 'ライセンス' tab is selected and highlighted in blue. Below the tabs, the main content area is titled 'ライセンス情報' (License Information). On the right side of this section is a blue button labeled '編集' (Edit). Below the title, there are two input fields: '有効期限' (Valid Period) and 'ライセンス' (License).

4 ライセンス名や有効期限を入力し、[OK]をクリックします。

The screenshot shows a modal dialog box titled 'ライセンス情報の編集' (Edit License Information). It contains three input fields: '名称' (Name) with the value 'TS5410DXXX', '有効期限' (Valid Period) with the value '2019/9/10' and a calendar icon, and 'ライセンス' (License). At the bottom of the dialog are two blue buttons: 'キャンセル' (Cancel) and 'OK'.

ログ

キキNaviに登録しているデバイスのログをダウンロードできます。ダウンロードできるログの種類は、お使いのデバイスによって異なります。

デバッグログをダウンロードする(NASのみ)

- 1 キキNavi管理画面で[デバイス]をクリックします。



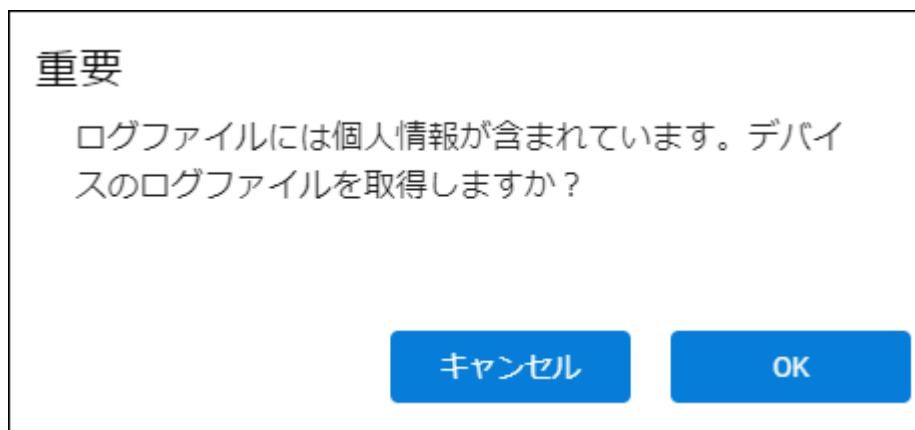
- 2 ログファイルをダウンロードするデバイスをクリックします。



- 3 サイドペインで[ログファイル]をクリックし、[ログを取得]をクリックします。



- 4 表示された注意事項をよく読み、[OK]をクリックします。



5 「セッション」が「EXEC」から「CONNECT」に変わるまで待ちます。



6 「取得済みファイル」の下に表示されているログファイルのファイル名をクリックします。



メモ: 「取得済みファイル」に何も表示されないときは、画面右上の更新ボタンをクリックして画面を更新してください。

7 ログファイルを任意の場所に保存します。

以上でデバッグログをダウンロードする手順は完了です。

システムログをダウンロードする(アクセスポイントのみ)

- 1 キキNavi管理画面で[デバイス]をクリックします。



- 2 ログファイルをダウンロードするデバイスをクリックします。

デバイス一覧							
更新		簡単操作		編集		🔄	
デバイスグループ	シリーズ	キーワード		🔍	⚙️	1 - 2 of 2	
すべて表示	すべて表示					< < > >	
☐	名称	状態 ↑	セッション	デバイスグループ	設置場所	型番	メモ1
☐	APXXXXXXXXXXXX	🟢	CONNECT	デフォルト	-	WAPM-1266R	2020/2/7 16:29:32
☐	TSS4100XXX	🟢	CONNECT	デフォルト	-	TSS4100	2020/2/7 16:08:26

- 3 サイドペインで[ログファイル]をクリックし、「取得済みファイル」の下に表示されているログファイルのファイル名をクリックします。

<

ライセンス

デバイス詳細情報

ログファイル

設定ファイル

>

取得済みファイル

ログを取得

取得日時	ファイル名	有効期限
2020/1/19 14:31:34	log_20200119.csv	2020/2/20
2020/1/19 14:31:34	log_20200118.csv	2020/2/20
2020/1/18 14:31:34	log_20200117.csv	2020/2/19
2020/1/17 2:31:34	log_20200116.csv	2020/2/17
2020/1/8 18:01:52	log_20200108.csv	2020/2/9
2020/1/8 18:01:52	log_20200107.csv	2020/2/9
2020/1/7 14:01:30	log_20200106.csv	2020/2/8

メモ:

- デバイス内のシステムログが一定サイズを越えると、自動でキキNaviに保存し「取得済みファイル」の下に表示されます。
最新のログファイルをダウンロードしたい場合は、以下の手順を行ってください。
 - [ログを取得]をクリックします。
 - 表示された注意事項をよく読み、[OK]をクリックします。
 - 「セッション」が「EXEC」から「CONNECT」に変わるまで待ちます。
 - 取得したファイルが「取得済みファイル」の下に表示されます。
- 「取得済みファイル」に表示されたログは、取得日から1か月後に削除されます。

- ・「取得済みファイル」に何も表示されないときは、画面右上の更新ボタンをクリックして画面を更新してください。

4 ログファイルを任意の場所に保存します。

以上でシステムログをダウンロードする手順は完了です。

設定ファイル

デバイスの設定をほかのデバイスに移行するための設定ファイルをダウンロードできます。

NASの設定ファイルをダウンロードする

NASの設定ファイルをダウンロードするには、以下の手順を行ってください。
設定ファイルには、以下の設定が保存されます。

- ・ ユーザー
- ・ グループ
- ・ 共有フォルダー
- ・ アクセス制限設定

メモ:

- ・ Linux搭載NASの場合、上記の設定を変更すると、設定ファイルに保存される情報も自動的に更新されます。
- ・ Windows Server搭載NASの設定ファイルはダウンロードできません。

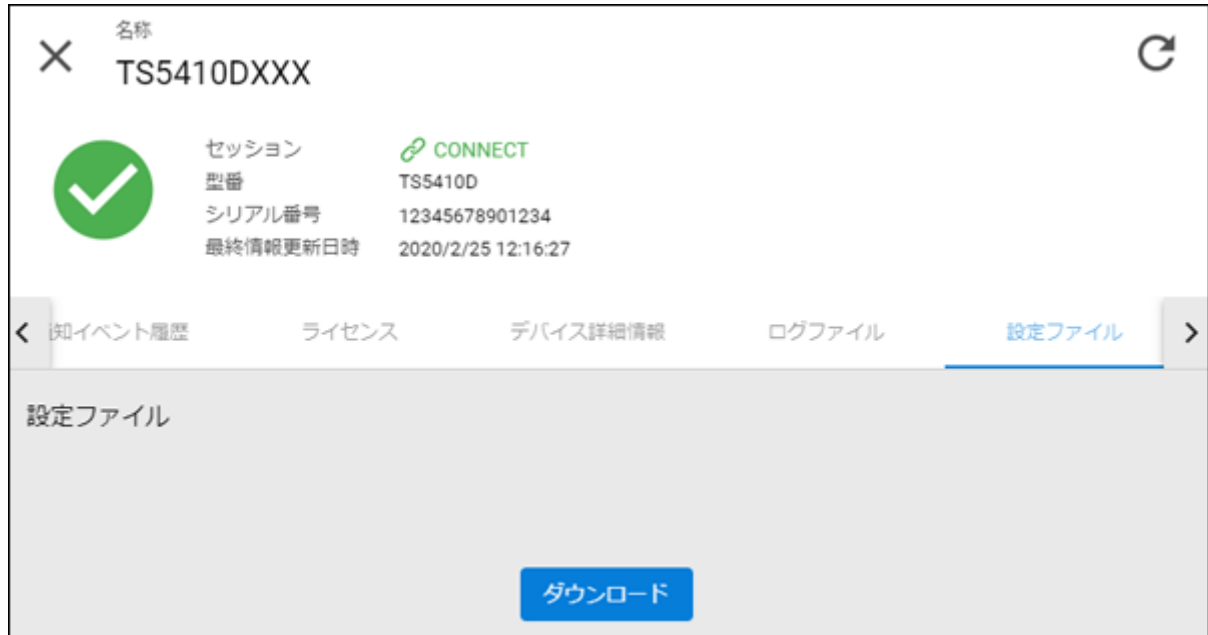
1 キキNavi管理画面で[デバイス]をクリックします。



2 設定ファイルをダウンロードするデバイスをクリックします。

デバイス一覧							
デバイスグループ		シリーズ	キーワード		1 - 2 of 2		
すべて表示	すべて表示						
☐	名称	状態 ↑	セッション	デバイスグループ	設置場所	型番	メモ1
☐	APXXXXXXXXXXXX	CONNECT		デフォルト	-	WAPM-1266R	2020/2/7 16:29:32
☐	TS54100XXX	CONNECT		デフォルト	-	TS54100	2020/2/7 16:08:26

- 3 サイドペインで[設定ファイル]をクリックし、[ダウンロード]をクリックします。



- 4 設定ファイルを任意の場所に保存します。

以上でNASの設定ファイルをダウンロードする手順は完了です。

ダウンロードした設定ファイルでデバイスの設定を復元するには、デバイスの設定画面で復元手順を行ってください。

アクセスポイントの設定ファイルをダウンロードする

アクセスポイントの設定ファイルをダウンロードするには、以下の手順を行ってください。

メモ: 設定を変更後に5分間、新しい変更がなければ設定ファイルが自動的に取得されます。

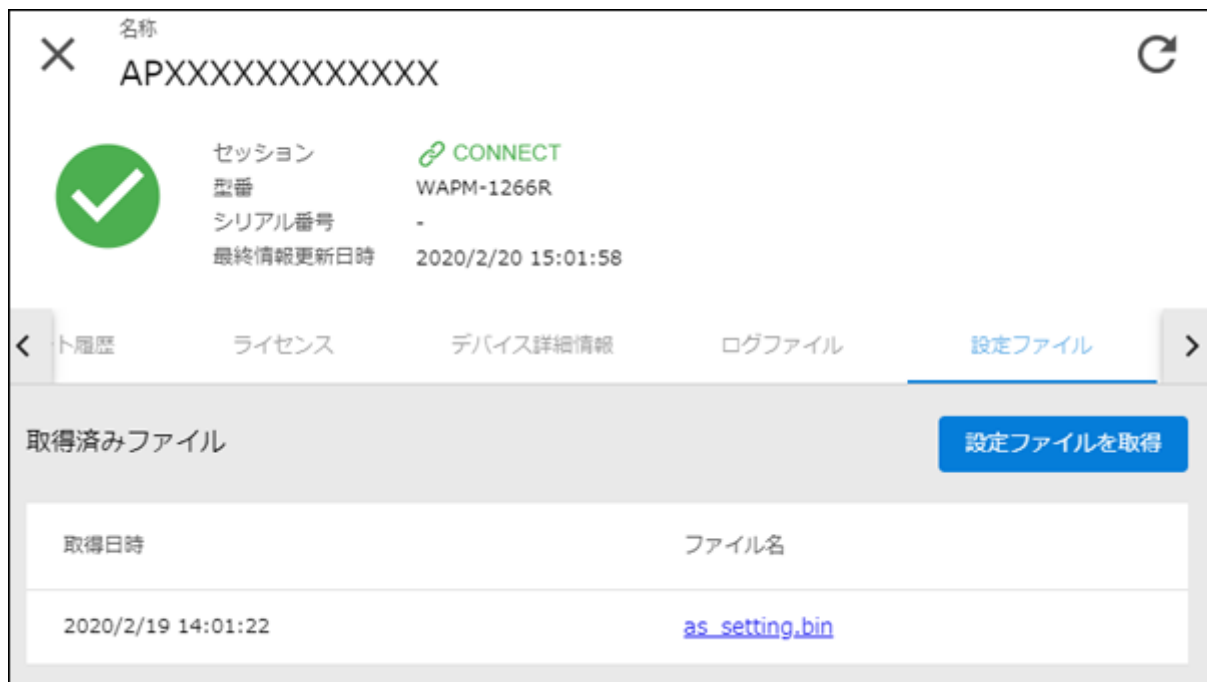
- 1 キキNavi管理画面で[デバイス]をクリックします。



- 2 設定ファイルをダウンロードするデバイスをクリックします。

デバイス一覧							
更新		簡易操作		編集			
デバイスグループ	シリーズ	キーワード		1 - 2 of 2			
すべて表示	すべて表示						
☐ 名称	状態 ↑	セッション	デバイスグループ	設置場所	型番	メモ1	最終情報更新日時
☐ APXXXXXXXXXXXX	CONNECT	デフォルト	-	WAPM-1266R		2020/2/7 16:29:32	
☐ TS5410DXXX	CONNECT	デフォルト	-	TS5410D		2020/2/7 16:08:26	

- 3** サイドペインで[設定ファイル]をクリックし、「取得済みファイル」の下に表示されている設定ファイルのファイル名をクリックします。



メモ: 最新の設定ファイルをダウンロードしたい場合は、以下の手順を行ってください。

- (1) [設定ファイルを取得]をクリックします。
- (2) 表示された注意事項をよく読み、[OK]をクリックします。
- (3) 「セッション」が「EXEC」から「CONNECT」に変わるまで待ちます。
- (4) 取得したファイルが「取得済みファイル」の下に表示されます。

- 4** 設定ファイルを任意の場所に保存します。

以上でアクセスポイントの設定ファイルをダウンロードする手順は完了です。

ダウンロードした設定ファイルでデバイスの設定を復元するには、デバイスの設定画面で復元手順を行ってください。

接続クライアントファイル(アクセスポイントのみ)

接続クライアントファイルをダウンロードする

接続クライアントファイルは、以下の手順でダウンロードできます。

- 1 キキNavi管理画面で[デバイス]をクリックします。



- 2 接続クライアントファイルをダウンロードするデバイスをクリックします。

デバイス一覧							
デバイスグループ		シリーズ	キーワード		1-2 of 2		
すべて表示		すべて表示					
☐	名称	状態 ↑	セッション	デバイスグループ	設置場所	型番	メモ1
☐	APXXXXXXXXXXXX	CONNECT		デフォルト	-	WAPM-1266R	最終情報更新日時
☐	TS54100XXX	CONNECT		デフォルト	-	TS54100	2020/2/7 16:08:26

- 3 サイドペインで[接続クライアントファイル]をクリックします。

×

名称

APXXXXXXXXXXXX

✓

セッション

型番

シリアル番号

最終情報更新日時

CONNECT

WAPM-1266R

-

2020/2/7 16:29:32

デバイス詳細情報

ログファイル

設定ファイル

接続クライアントファイル

4 [無線ポート]または[有線ポート]を選択し、一覧に表示されているファイル名をクリックします。



5 接続クライアントファイルを任意の場所に保存します。

以上で接続クライアントファイルをダウンロードする手順は完了です。

接続クライアントファイルの詳細

無線の場合

デバイスの無線ポートに接続しているクライアントの情報です。一定時間ごとに収集が行われ、キキNavilに保存されます。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1	Time	ifIndex	Vendor	MAC	Tx	Rx	RSSI	ConnTime	IdleTime	AuthType	CipherType	AuthStatus
2	2020/02/19 06:30:11 +0900	4	BUFFALO.INC	XX:XX:XX:XX:XX:XX	406141	1885057	-36	2342400	100	000FAC02	000FAC04	6
3	2020/02/19 06:30:11 +0900	3	BUFFALO.INC	XX:XX:XX:XX:XX:XX	970152	390032	-50	2305200	1700	000FAC02	000FAC04	6
4	2020/02/19 07:00:12 +0900	4	BUFFALO.INC	XX:XX:XX:XX:XX:XX	438639	2029688	-37	2522500	100	000FAC02	000FAC04	6
5	2020/02/19 07:00:12 +0900	3	BUFFALO.INC	XX:XX:XX:XX:XX:XX	1035493	413273	-48	2485300	1900	000FAC02	000FAC04	6
6	2020/02/19 07:30:13 +0900	4	BUFFALO.INC	XX:XX:XX:XX:XX:XX	467283	2172993	-40	2702500	100	000FAC02	000FAC04	6
7	2020/02/19 07:30:13 +0900	3	BUFFALO.INC	XX:XX:XX:XX:XX:XX	1095506	435462	-48	2665400	1800	000FAC02	000FAC04	6

項目	説明
Time	情報を取得した日時が表示されます。
ifIndex	クライアントが接続していたポートのインターフェースインデックスが表示されます。
Vendor	クライアントのベンダー名が表示されます。
MAC	クライアントのMACアドレスが表示されます。
Tx	クライアントから送信したデータ量(バイト数)が表示されます。
Rx	クライアントが受信したデータ量(バイト数)が表示されます。
RSSI	クライアントのRSSI(dBm)が表示されます。
ConnTime	クライアントの接続時間(1/100秒)が表示されます。
IdleTime	クライアントの待機時間(1/100秒)が表示されます。

項目	説明
AuthType	クライアントの認証方式が表示されます。各認証方式は以下のとおりです。 00074000:なし 000FAC12:Enhanced Open 00074003:IEEE802.1x WEP 0050F202:WPA Personal 000FAC02:WPA2 Personal 000FAC08:WPA3 Personal 0050F201:WPA Enterprise 000FAC01:WPA2 EnterpriseまたはWPA3 Enterprise 000FAC0C:WPA3 Enterprise 192-bit Security
CipherType	クライアントの暗号化方式が表示されます。各暗号化方式は以下のとおりです。 00074000:なし 00074001:WEP(固定値キー) 00074002:WEP(自動配信キー) 000FAC02:TKIP 0050F202:TKIP 000FAC04:AES 0050F204:AES 000FAC09:AES
AuthStatus	クライアントの認証状態が表示されます。各認証状態は以下のとおりです。 1:other 2:unknown 3:disconnect 4:authenticated 5:associated 6:authorized

有線の場合

デバイスが有線ポートから学習したMACアドレスの情報です。一定時間ごとに収集が行われ、キキNaviに保存されます。

同じMACアドレスのデバイスの情報は合算され、最初に学習した情報取得日時とポートが記載されます。

	A	B	C	D
1	Time	ifIndex	Vendor	MAC
2	2020/02/19 06:30:08 +0900	1	BUFFALO.INC	XX:XX:XX:XX:XX:XX
3	2020/02/19 06:30:08 +0900	1	BUFFALO.INC	XX:XX:XX:XX:XX:XX
4	2020/02/19 06:30:08 +0900	1	BUFFALO.INC	XX:XX:XX:XX:XX:XX
5	2020/02/19 06:30:08 +0900	1	BUFFALO.INC	XX:XX:XX:XX:XX:XX
6	2020/02/19 09:00:07 +0900	1	BUFFALO.INC	XX:XX:XX:XX:XX:XX
7	2020/02/19 10:00:06 +0900	1	BUFFALO.INC	XX:XX:XX:XX:XX:XX

項目	説明
Time	情報を取得した日時が表示されます。
ifIndex	MACアドレスを学習したポートのインターフェースインデックスが表示されます。
Vendor	クライアントのベンダー名が表示されます。
MAC	クライアントのMACアドレスが表示されます。

第4章 付録

困ったときは

キキNavi管理画面にデバイスが表示されない

デバイスの設定画面で、デバイスの登録時や登録後に以下のメッセージが表示される場合は、対応方法に記載の内容を確認してください。

メッセージ	対応
デバイス登録キーが正しくありません。	キキNavi管理画面に表示されているデバイス登録キーと入力した数字が正しいか確認してください。
クラウドサービスと通信できません。	以下を確認してください。 ・ デバイスのネットワーク設定が間違っていないか。 デバイスは、インターネットに接続できる環境に設置されている必要があります。 ・ デバイスがキキNavi管理画面から削除されていないか。 ・ デバイスの時刻が、正しく設定されているか。 メモ: アクセスポイントをお使いの場合で、デバイスがキキNavi管理画面から削除されている時は、第2章の「 デバイスを再登録する 」(P.41)を参照してデバイスを再登録してください。
不明なエラーです。	デバイスに入力したデバイス登録キーがキキNavi管理画面で削除されていないか確認してください。

エラーまたはインフォメーションが表示される



通知イベント欄にエラーやインフォメーションが表示されているときは、表示されているイベントをクリックすると詳細なメッセージと対応方法へのリンクが表示されます。リンクをクリックして表示された先の対応方法をお試しください。

バッファローサポートセンターへ問合せる

キキNavi管理画面では、上記の内容を試しても解決しない場合などに、お問合せ番号を発行して当社サポートセンターにサポートを依頼できます。

メモ: お問合せ番号を発行したデバイスのみ、デバイスの情報が当社サポートセンターに公開されます。

お問合せ番号の発行方法は以下の手順を行ってください。

- 1 キキNavi管理画面で[デバイス]をクリックします。



2 問合せるデバイスをクリックします。

デバイス一覧							
更新		簡易操作		編集		🔄	
デバイスグループ		シリーズ		キーワード		1 - 2 of 2	
すべて表示		すべて表示		🔍		< < > >	
☐	名称	状態 ↑	セッション	デバイスグループ	設置場所	型番	メモ1
☐	APXXXXXXXXXXXX	CONNECT	デフォルト	-	WAPM-1266R		最終情報更新日時
☐	TS5410DXXX	CONNECT	デフォルト	-	TS5410D		2020/2/7 16:08:26

3 [困ったときは]をクリックします。

×

名称

TS5410DXXX

🔄

×

セッション

CONNECT

型番

TS5410D

シリアル番号

12345678901234

最終情報更新日時

2020/2/25 13:12:58

情報

デバイス管理者

通知イベント履歴

ライセンス

デバイス詳細情報

通知イベント

1 - 1 of 1

×

2020/2/25 13:12:01

TS5410DXXX

E30

↑

通知内容

[ドライブ1にエラーが発生しました。](#)

困ったときは

メモ

編集

- 4** 画面で紹介されているFAQを参照して解決するかお試しください。解決しなかったときは、[解決しなかった]をクリックしてください。

FAQの参照

FAQを見る

FAQ(よくあるご質問)に、一般的な解決方法を掲載しています。FAQに記載の手順にそって対策を行うことで、問題を解決できることがあります。以下のFAQを参照してください。

<https://www.buffalo.jp/support/faq/>

解決した解決しなかった

- 5** [次へ]をクリックします。

バッファローサポートの依頼

サポートを依頼する

FAQを参照しても解決できなかったときは、バッファローにサポートを依頼してください。

サポートを依頼すると、バッファローサポートセンターの担当者にこのデバイスの情報が公開されます。

キャンセル次へ

- 6** 表示されたお問合せ番号をメモして、当社サポートセンターまでお電話でお問合せください。

以上で当社サポートセンターに問合せる手順は完了です。